

6. これからの生活・社会

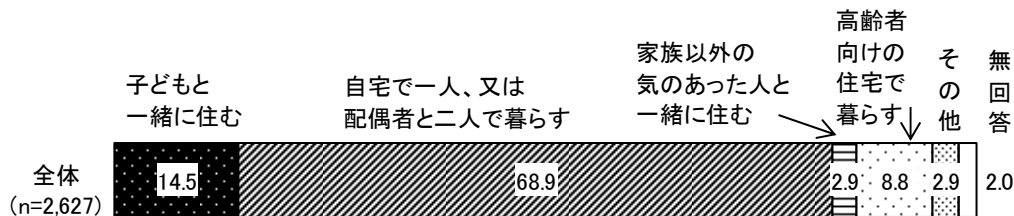
(1) 老後の暮らし方

問 15 あなたは、ご自分の老後を、誰とどのように暮らすのがよいと思いますか。現在のあなたのお考えに最も近いものを1つだけお選びください。(〇は1つ)

「自宅で一人、又は配偶者と二人で暮らす」が7割近く

老後の暮らし方については、「自宅で一人、又は配偶者と二人で暮らす」(68.9%)が7割近くと最も多く、次いで「子どもと一緒に住む」(14.5%)が1割半ばとなっている。

図6-1-1 老後の暮らし方 [全体]

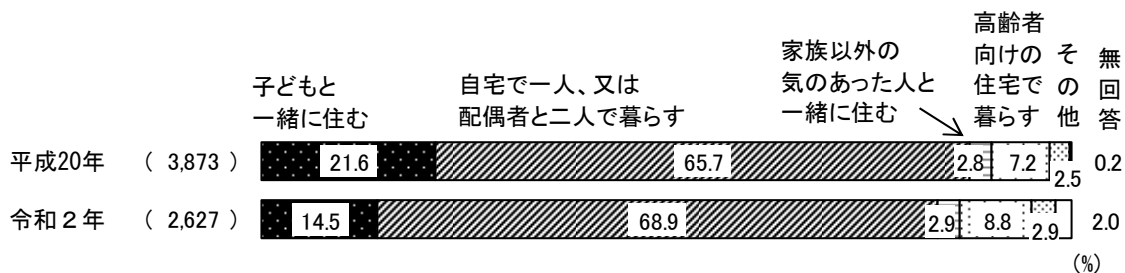


①老後の暮らし方 [経年変化]

「子どもと一緒に住む」は減少、「自分で一人、又は配偶者と二人で暮らす」は増加

平成20年調査からの変化をみると、「自宅で一人、又は配偶者と二人で暮らす」は3.2ポイント増加し、「子どもと一緒に住む」は7.1ポイント減少している。

図6-1-2 老後の暮らし方 [経年変化]



(注) 平成20年調査では、「自宅で一人、又は配偶者と二人で暮らす」は「自宅で自分(もしくは配偶者と2人)だけで暮らす」、「高齢者向けの住宅で暮らす」は「高齢者向けの住宅(生活相談などのサービスがある有料老人ホームなど)で暮らす」としていた。

②老後の暮らし方〔年齢別〕

「子どもと一緒に住む」は70歳以上で2割半ば

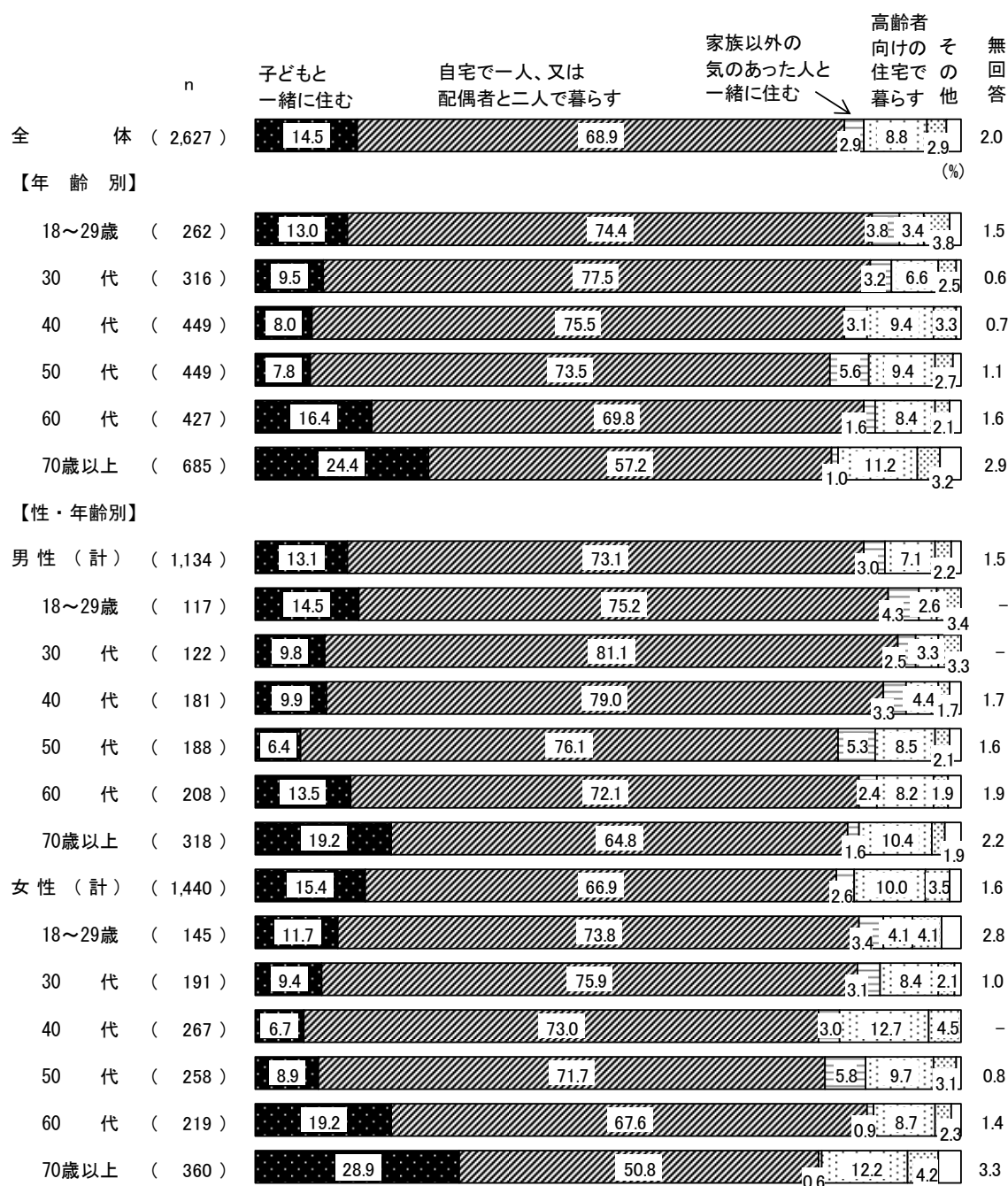
年齢別にみると、全ての年齢で「自宅で一人、又は配偶者と二人で暮らす」が最も多いが、70歳以上では5割半ば（57.2%）と少なく、「子どもと一緒に住む」（24.4%）が多くなっている。

③老後の暮らし方〔性・年齢別〕

「子どもと一緒に住む」は女性70歳以上で3割近く

性・年齢別にみると、女性70歳以上で「子どもと一緒に住む」（28.9%）が3割近くと最も多くなっている。また、男性30代では「自宅で一人、又は配偶者と二人で暮らす」（81.1%）が8割を超えて最も多くなっている。

図6-1-3 老後の暮らし方〔年齢別、性・年齢別〕

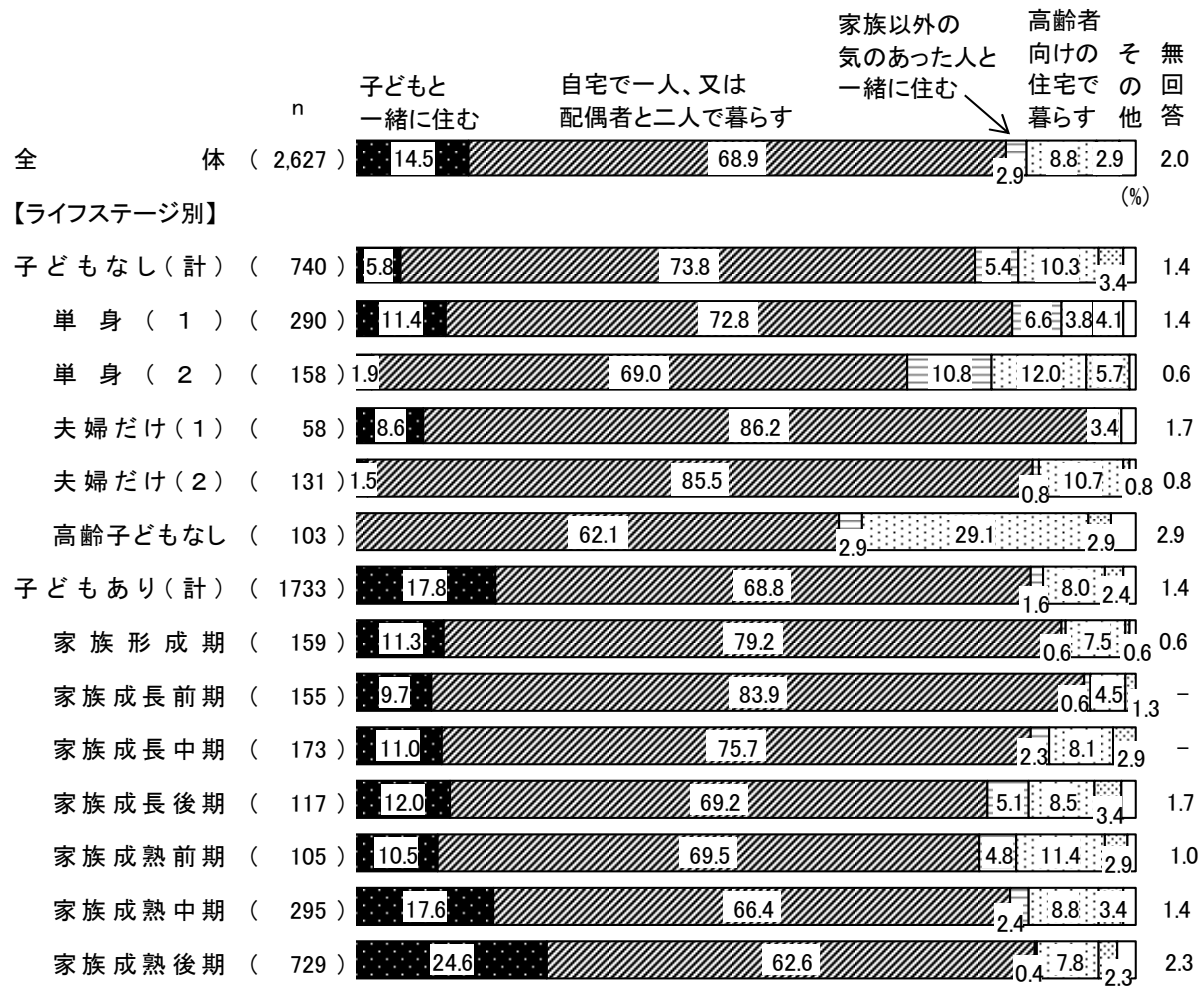


④老後の暮らし方 [ライフステージ別]

高齢子どもなしでは「家族以外の気のあった人と一緒に住む」が3割近く

ライフステージ別にみると、高齢子どもなしで「高齢者向けの住宅で暮らす」(29.1%)が3割近くと多くなっている。また、家族成熟後期で「子どもと一緒に住む」(24.6%)が2割半ばと多くなっている。

図6-1-4 老後の暮らし方 [ライフステージ別]



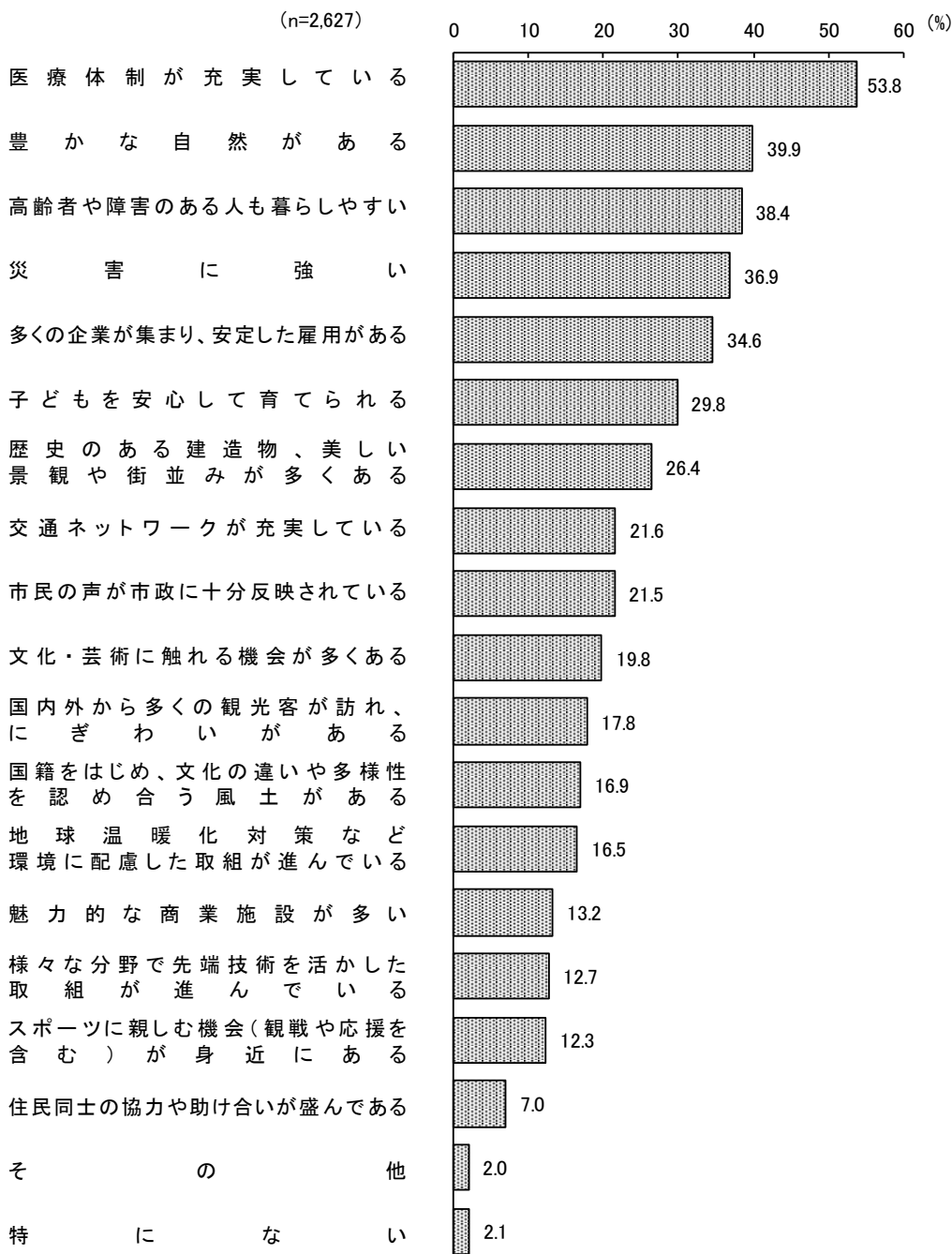
(2) 今後の横浜のまち

問 16 今後の横浜のまちについて、あなたはどのようなまちになるとよいと思いますか。最も優先したいものを5つまでお選びください。(〇は5つまで)

「医療体制が充実している」が5割半ば

今後そうなることよいと思う横浜のまちについては、「医療体制が充実している」(53.8%)が5割半ばと最も多く、次いで「豊かな自然がある」(39.9%)、「高齢者や障害のある人も暮らしやすい」(38.4%)、「災害に強い」(36.9%)の順となっている。

図6-2-1 今後の横浜のまち [全体] (5つまでの複数回答)



①今後の横浜のまち 上位5位 [ブロック別]

東部で「災害に強い」が2位

ブロック別にみると、全てのブロックで「医療体制が充実している」が1位となっている。東部では「災害に強い」、東部以外は「豊かな自然がある」が2位となっている。

②今後の横浜のまち 上位5位 [区別]

全区で「医療体制が充実している」が1位

区別にみると、全ての区で「医療体制が充実している」が1位となっている。また、西区では「多くの企業が集まり、安定した雇用がある」、瀬谷区では「豊かな自然がある」がそれぞれ同率で1位となっている。

③今後の横浜のまち 上位5位 [年齢別]

18～29歳で「多くの企業が集まり、安定した雇用がある」が1位

年齢別にみると、18～29歳で「多くの企業が集まり、安定した雇用がある」、30代で「子どもを安心して育てられる」がそれぞれ1位となっている。それ以外の年齢では「医療体制が充実している」が1位となっている。

④今後の横浜のまち 上位5位 [性・年齢別]

男女ともに30代で「子どもを安心して育てられる」が1位

性・年齢別にみると、男性30代、女性30代、女性18～29歳（「医療体制が充実している」と同率）で「子どもを安心して育てられる」が1位となっている。また、男性18～29歳では「多くの企業が集まり、安定した雇用がある」、それ以外の性・年齢では「医療体制が充実している」がそれぞれ1位となっている。

表6-2-1 今後の横浜のまち 上位5位 [ブロック別、区別] (5つまでの複数回答)

属性		順位				
		1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=2,627)		医療体制が充実している 53.8	豊かな自然がある 39.9	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 38.4	災害に強い 36.9	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 34.6
ブロック別	東部 (n=621)	医療体制が充実している 51.4	災害に強い 38.8	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 35.6	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 34.5	豊かな自然がある 33.2
	西部 (n=724)	医療体制が充実している 54.0	豊かな自然がある 43.0	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 39.5	災害に強い 37.4	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 36.2
	南部 (n=507)	医療体制が充実している 57.2	豊かな自然がある 41.8	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 41.2	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 35.1	災害に強い 34.9
	北部 (n=731)	医療体制が充実している 53.9	豊かな自然がある 41.6	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 37.5	災害に強い 36.8	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 32.8
区別	鶴見区 (n=187)	医療体制が充実している 52.9	災害に強い 44.9	豊かな自然がある 33.7	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 32.1	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 28.3
	神奈川区 (n=131)	医療体制が充実している 57.3	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 41.2	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 38.9	災害に強い 36.6	子どもを安心して育てられる 32.8
	西区 (n=72)	多くの企業が集まり、安定した雇用がある／医療体制が充実している 38.9	豊かな自然がある 37.5	災害に強い 37.5	歴史のある建造物、美しい景観や街並みが多くある 34.7	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 31.9
	中区 (n=88)	医療体制が充実している 51.1	歴史のある建造物、美しい景観や街並みが多くある 43.2	災害に強い 38.6	豊かな自然がある 36.4	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 31.8
	南区 (n=143)	医療体制が充実している 50.3	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 41.3	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 37.8	災害に強い 35.0	子どもを安心して育てられる 32.2
	港南区 (n=165)	医療体制が充実している 64.2	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 42.4	豊かな自然がある 38.2	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 35.2	災害に強い 34.5
	保土ヶ谷区 (n=136)	医療体制が充実している 48.5	豊かな自然がある 44.9	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 39.0	災害に強い 38.2	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 33.8
	旭区 (n=193)	医療体制が充実している 54.9	豊かな自然がある 46.6	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 41.5	災害に強い 38.9	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 36.8
	磯子区 (n=111)	医療体制が充実している 49.5	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 43.2	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 36.9	災害に強い 35.1	歴史のある建造物、美しい景観や街並みが多くある 33.3
	金沢区 (n=150)	医療体制が充実している 52.7	豊かな自然がある 49.3	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 40.7	災害に強い 35.3	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 31.3
	港北区 (n=233)	医療体制が充実している 51.9	災害に強い 43.3	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 36.9	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 32.6	豊かな自然がある 32.2
	緑区 (n=150)	医療体制が充実している 54.7	豊かな自然がある 40.0	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 38.0	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 36.0	子どもを安心して育てられる 28.7
	青葉区 (n=205)	医療体制が充実している 55.6	豊かな自然がある 50.2	災害に強い 36.6	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 33.7	多くの企業が集まり、安定した雇用がある／災害に強い 29.3
	都筑区 (n=143)	医療体制が充実している 53.8	豊かな自然がある 46.2	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 43.4	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 35.0	災害に強い 35.0
	戸塚区 (n=209)	医療体制が充実している 52.6	豊かな自然がある 37.3	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 36.4	災害に強い 35.9	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 34.0
	栄区 (n=81)	医療体制が充実している 61.7	豊かな自然がある 49.4	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 39.5	子どもを安心して育てられる 38.3	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 37.0
	泉区 (n=114)	医療体制が充実している 61.4	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 45.6	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 44.7	豊かな自然がある 37.7	子どもを安心して育てられる 36.0
	瀬谷区 (n=72)	豊かな自然がある／医療体制が充実している 54.2	災害に強い 40.3	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 36.1	子どもを安心して育てられる 34.7	

表6-2-2 今後の横浜のまち 上位5位〔年齢別、性・年齢別〕（5つまでの複数回答）

(%)

属性	順位	1位	2位	3位	4位	5位
全体	(n=2,627)	医療体制が充実している 53.8	豊かな自然がある 39.9	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 38.4	災害に強い 36.9	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 34.6
年齢別	18～29歳	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 37.8	医療体制が充実している 36.3	子どもを安心して育てられる 35.9	豊かな自然がある／災害に強い 29.4	
	30代	子どもを安心して育てられる 55.4	医療体制が充実している 46.5	豊かな自然がある 37.7	災害に強い 36.4	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 34.5
	40代	医療体制が充実している 52.3	災害に強い 44.3	子どもを安心して育てられる 39.6	豊かな自然がある 37.9	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 35.2
	50代	医療体制が充実している 58.6	災害に強い 45.2	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 43.4	豊かな自然がある 38.8	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 38.1
	60代	医療体制が充実している 65.1	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 52.2	豊かな自然がある 45.4	災害に強い 38.4	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 30.0
	70歳以上	医療体制が充実している 55.3	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 46.0	豊かな自然がある 43.8	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 33.9	災害に強い 29.6
	(うち80歳以上)	医療体制が充実している 56.3	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 48.2	豊かな自然がある 42.0	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 37.1	災害に強い 28.1
	男性計	(n=1,134)	医療体制が充実している 51.9	豊かな自然がある 39.9	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 37.0	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 33.2
女性計	18～29歳	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 41.9	豊かな自然がある 35.0	医療体制が充実している 34.2	子どもを安心して育てられる 33.3	国籍をはじめ、文化の違いや多様性を認め合う風土がある 29.1
	30代	子どもを安心して育てられる 47.5	医療体制が充実している 43.4	豊かな自然がある 41.8	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 38.5	災害に強い 30.3
	40代	医療体制が充実している 44.8	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 40.3	災害に強い 38.1	豊かな自然がある 36.5	子どもを安心して育てられる 34.3
	50代	医療体制が充実している 54.3	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 38.8	災害に強い 38.3	豊かな自然がある 34.6	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 33.0
	60代	医療体制が充実している 61.1	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 48.1	豊かな自然がある 46.6	災害に強い 35.1	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 28.4
	70歳以上	医療体制が充実している 58.2	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 43.4	豊かな自然がある 41.8	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 37.4	災害に強い 24.5
	(うち80歳以上)	医療体制が充実している 57.7	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 47.4	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 44.3	豊かな自然がある 41.2	国内外から多くの観光客が訪れ、にぎわいがある 30.9
	女性計	(n=1,440)	医療体制が充実している 56.0	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 42.2	災害に強い 41.4	豊かな自然がある 39.9
性・年齢別	18～29歳	医療体制が充実している／子どもを安心して育てられる 37.9		多くの企業が集まり、安定した雇用がある 34.5	交通ネットワークが充実している／災害に強い 30.3	
	30代	子どもを安心して育てられる 60.7	医療体制が充実している 48.7	災害に強い 40.8	豊かな自然がある 34.6	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 32.5
	40代	医療体制が充実している 57.7	災害に強い 48.3	子どもを安心して育てられる 43.4	豊かな自然がある／高齢者や障害のある人も暮らしやすい 39.0	
	50代	医療体制が充実している 62.0	高齢者や障害のある人も暮らしやすい／災害に強い 50.8		豊かな自然がある 41.5	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 37.2
	60代	医療体制が充実している 68.9	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 56.2	豊かな自然がある 44.3	災害に強い 41.6	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 31.5
	70歳以上	医療体制が充実している 53.6	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 48.6	豊かな自然がある 45.6	災害に強い 34.2	歴史のある建造物、美しい景観や街並みが多くある 31.4
	(うち80歳以上)	医療体制が充実している 56.5	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 50.0	豊かな自然がある 42.7	災害に強い 37.1	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 32.3

⑤今後の横浜のまち 上位5位 [ライフステージ別]

夫婦だけ(1)、家族形成期、家族成長前期で「子どもを安心して育てられる」が1位

ライフステージ別にみると、夫婦だけ(1)、家族形成期、家族成長前期で「子どもを安心して育てられる」、単身(1)で「多くの企業が集まり、安定した雇用がある」がそれぞれ1位となっている。

表6-2-3 今後の横浜のまち 上位5位 [ライフステージ別] (5つまでの複数回答)

属性	順位	1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=2,627)		医療体制が充実している 53.8	豊かな自然がある 39.9	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 38.4	災害に強い 36.9	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 34.6
子どもなし計 (n=740)		医療体制が充実している 49.7	災害に強い 38.4	豊かな自然がある 36.5	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 34.1	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 32.0
単身(1) 40歳未満 (n=290)		多くの企業が集まり、安定した雇用がある 36.6	医療体制が充実している 35.9	災害に強い 31.7	豊かな自然がある 31.0	子どもを安心して育てられる 28.3
単身(2) 40~64歳 (n=158)		医療体制が充実している 56.3	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 43.7	災害に強い 40.5	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 37.3	豊かな自然がある 36.1
夫婦だけ(1) 40歳未満 (n=58)		子どもを安心して育てられる 46.6	災害に強い 44.8	医療体制が充実している 41.4	豊かな自然がある 34.5	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 32.8
夫婦だけ(2) 40~64歳 (n=131)		医療体制が充実している 61.1	災害に強い 49.6	豊かな自然がある 45.0	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 41.2	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 33.6
高齢子どもなし (n=103)		医療体制が充実している 68.9	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 59.2	豊かな自然がある 42.7	災害に強い 35.9	文化・芸術に触れる機会が多くある 28.2
子どもあり計 (n=1733)		医療体制が充実している 56.8	豊かな自然がある 41.7	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 41.4	災害に強い 37.1	子どもを安心して育てられる 35.4
家族形成期 第一子が小学校入学前 (n=159)		子どもを安心して育てられる 77.4	医療体制が充実している 51.6	豊かな自然がある 42.8	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 39.0	災害に強い 27.7
家族成長前期 第一子が小学生 (n=155)		子どもを安心して育てられる 61.9	医療体制が充実している 48.4	災害に強い 47.7	豊かな自然がある 43.2	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 30.3
家族成長中期 第一子が中・高生 (n=173)		医療体制が充実している 60.1	子どもを安心して育てられる 48.0	災害に強い 37.0	豊かな自然がある 35.3	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 34.7
家族成長後期 第一子が大学生等 (n=117)		医療体制が充実している 53.8	災害に強い 51.3	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 44.4	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 42.7	豊かな自然がある 36.8
家族成熟前期 第一子が学校教育終了 (n=105)		医療体制が充実している 48.6	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 43.8	災害に強い 38.1	子どもを安心して育てられる 33.3	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 31.4
家族成熟中期 子が全員独立・65歳未満 (n=295)		医療体制が充実している 62.0	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 47.8	災害に強い 45.8	豊かな自然がある 43.4	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 38.0
家族成熟後期 子が全員独立・65歳以上 (n=729)		医療体制が充実している 58.4	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 47.1	豊かな自然がある 44.3	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 34.2	災害に強い 31.0

⑥今後の横浜のまち 上位5位〔世帯類型別〕

ひとり暮らし（1）で「多くの企業が集まり、安定した雇用がある」が1位

世帯類型別にみると、ひとり暮らし（1）で「多くの企業が集まり、安定した雇用がある」、親と同居（1）で「災害に強い」がそれぞれ1位となっている。それ以外の世帯類型では「医療体制が充実している」が1位となっている。

表6-2-4 今後の横浜のまち 上位5位〔世帯類型別〕（5つまでの複数回答）

属性	順位				
	1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=2,627)	医療体制が充実している 53.8	豊かな自然がある 39.9	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 38.4	災害に強い 36.9	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 34.6
ひとり暮らし(1) 40歳未満 (n=100)	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 43.0	医療体制が充実している 36.0	豊かな自然がある 29.0	国籍をはじめ、文化の違いや多様性を認め合う風土がある 26.0	国内外から多くの観光客が訪れ、にぎわいがある／災害に強い 25.0
ひとり暮らし(2) 40～64歳 (n=103)	医療体制が充実している 52.4	災害に強い 40.8	豊かな自然がある 39.8	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 32.0	高齢者や障害のある人も暮らしやすい／災害に強い 30.1
ひとり暮らし(3) 65歳以上 (n=139)	医療体制が充実している 56.8	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 52.5	豊かな自然がある 39.6	災害に強い 30.9	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 25.2
夫婦のみ(1) 子なし (n=226)	医療体制が充実している 58.0	災害に強い 45.6	豊かな自然がある 42.9	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 39.4	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 31.4
夫婦のみ(2) 子あり (n=414)	医療体制が充実している 57.0	豊かな自然がある 44.7	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 42.3	災害に強い 32.4	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 31.4
子と同居(1) 2世代／教育期の子あり (n=599)	医療体制が充実している 52.4	子どもを安心して育てられる 52.1	災害に強い 39.6	豊かな自然がある 38.6	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 35.1
子と同居(2) 2世代／教育終了後の子のみ (n=370)	医療体制が充実している 61.1	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 51.6	豊かな自然がある 44.9	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 40.5	災害に強い 39.2
親と同居(1) 2世代／子なし・40歳未満 (n=159)	災害に強い 39.0	医療体制が充実している 37.7	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 33.3	豊かな自然がある 30.8	子どもを安心して育てられる 29.6
親と同居(2) 2世代／子なし・40歳以上 (n=86)	医療体制が充実している 62.8	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 57.0	災害に強い 45.3	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 37.2	豊かな自然がある 33.7
祖父母と親と子 3世代 (n=140)	医療体制が充実している 58.6	子どもを安心して育てられる 47.1	災害に強い 45.0	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 43.6	豊かな自然がある 40.0

⑦今後の横浜のまち 上位5位 [職業別]

学生で「多くの企業が集まり、安定した雇用がある」が1位

職業別にみると、学生を除く職業で「医療体制が充実している」、学生では「多くの企業が集まり、安定した雇用がある」が1位となっている。また、学生では「国籍をはじめ、文化の違いや多様性を認め合う風土がある」と「子どもを安心して育てられる」が同率で2位となっている。

表6-2-5 今後の横浜のまち 上位5位 [職業別] (5つまでの複数回答)

属性		順位				
		1位	2位	3位	4位	5位
職業別	全体 (n=2,627)	医療体制が充実している 53.8	豊かな自然がある 39.9	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 38.4	災害に強い 36.9	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 34.6
	会社勤務等 (n=1,352)	医療体制が充実している 52.8	豊かな自然がある／災害に強い 39.1		多くの企業が集まり、安定した雇用がある 36.1	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 34.9
	自営業 (n=178)	医療体制が充実している 47.8	豊かな自然がある 43.8	災害に強い 39.3	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 30.9	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 29.8
	専業主婦・主夫 (n=389)	医療体制が充実している 60.9	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 45.2	災害に強い 42.9	豊かな自然がある 40.9	子どもを安心して育てられる 33.9
	学生 (n=75)	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 45.3	国籍をはじめ、文化の違いや多様性を認め合う風土がある／子どもを安心して育てられる 37.3		豊かな自然がある／医療体制が充実している 33.3	
	無職 (n=562)	医療体制が充実している 57.1	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 47.0	豊かな自然がある 41.3	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 33.6	災害に強い 30.6

(注) 「会社勤務等」：「管理職」、「専門技術職」、「事務職」、「現業職」をまとめて「会社勤務等」としている。

⑧今後の横浜のまち 上位5位 [生活満足度別]

生活満足度にかかわらず「医療体制が充実している」が1位

生活満足度別にみると、「満足しているほう」から「不満があるほう」まで全ての生活満足度で「医療体制が充実している」が1位となっている。やや不満があるほうでは「多くの企業が集まり、安定した雇用がある」、不満があるほうでは「高齢者や障害のある人も暮らしやすい」がそれぞれ2位となっている。

表6-2-6 今後の横浜のまち 上位5位 [生活満足度別] (5つまでの複数回答)

属性		順位				
		1位	2位	3位	4位	5位
生活満足度別	全体 (n=2,627)	医療体制が充実している 53.8	豊かな自然がある 39.9	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 38.4	災害に強い 36.9	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 34.6
	満足しているほう (n=645)	医療体制が充実している 52.1	豊かな自然がある 43.3	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 39.4	災害に強い 38.0	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 37.7
	まあ満足しているほう (n=1,257)	医療体制が充実している 56.4	豊かな自然がある 39.9	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 37.5	災害に強い 37.4	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 32.5
	どちらともいえない (n=377)	医療体制が充実している 52.0	豊かな自然がある 40.6	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 40.3	多くの企業が集まり、安定した雇用がある／災害に強い 35.3	
	やや不満があるほう (n=208)	医療体制が充実している 52.4	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 40.4	災害に強い 39.4	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 37.0	豊かな自然がある 35.1
	不満があるほう (n=100)	医療体制が充実している 46.0	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 38.0	災害に強い／市民の声が市政に十分反映されている 29.0	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 28.0	

⑨今後の横浜のまち 上位5位〔市政全体への満足度別〕

全ての市政全体への満足度で「医療体制が充実している」が1位

市政全体への満足度別にみると、「満足しているほう」から「不満があるほう」まで全ての満足度で「医療体制が充実している」が1位となっている。満足しているほうでは「多くの企業が集まり、安定した雇用がある」、不満があるほうでは「市民の声が市政に十分反映されている」がそれぞれ2位となっている。

表6-2-7 今後の横浜のまち 上位5位〔市政全体への満足度別〕（5つまでの複数回答）

(%)

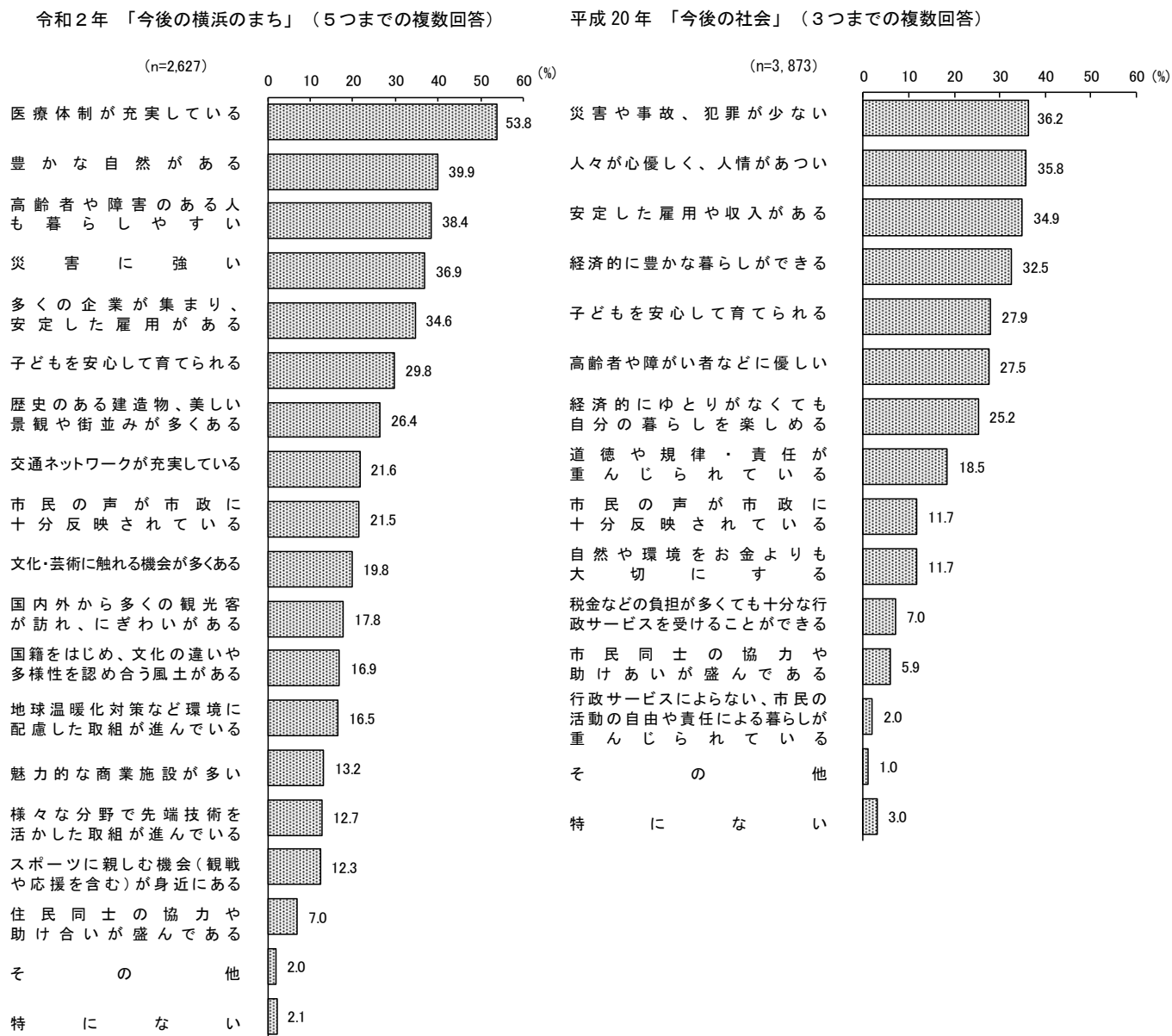
属性	順位	1位	2位	3位	4位	5位
全体	(n=2,627)	医療体制が充実している 53.8	豊かな自然がある 39.9	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 38.4	災害に強い 36.9	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 34.6
市政全体への満足度別	満足しているほう (n=177)	医療体制が充実している 52.0	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 44.1	豊かな自然がある 42.4	高齢者や障害のある人も暮らしやすい／災害に強い 33.9	
	まあ満足しているほう (n=885)	医療体制が充実している 54.0	豊かな自然がある 41.5	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 39.3	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 38.3	災害に強い 36.2
	どちらともいえない (n=898)	医療体制が充実している 53.7	豊かな自然がある 41.8	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 39.0	災害に強い 38.5	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 32.6
	やや不満があるほう (n=291)	医療体制が充実している 60.1	豊かな自然がある 38.1	災害に強い 36.8	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 34.4	市民の声が市政に十分反映されている 33.0
	不満があるほう (n=166)	医療体制が充実している 59.6	市民の声が市政に十分反映されている 44.6	高齢者や障害のある人も暮らしやすい 39.8	子どもを安心して育てられる 38.6	多くの企業が集まり、安定した雇用がある 34.9

⑩今後の横浜のまち [経年変化 (参考)]

過年度の類似の調査として、平成20年調査の「今後の社会」の結果を参考までに掲載する。

平成20年調査では、設問を「今後の社会について、あなたはどのような社会になるとよいと思いますか。最も優先したいものを3つまでお選びください。」としており、今回調査とは設問、回答の選択肢等が異なる。

図6-2-2 今後の横浜のまち [経年変化 (参考)] (複数回答)



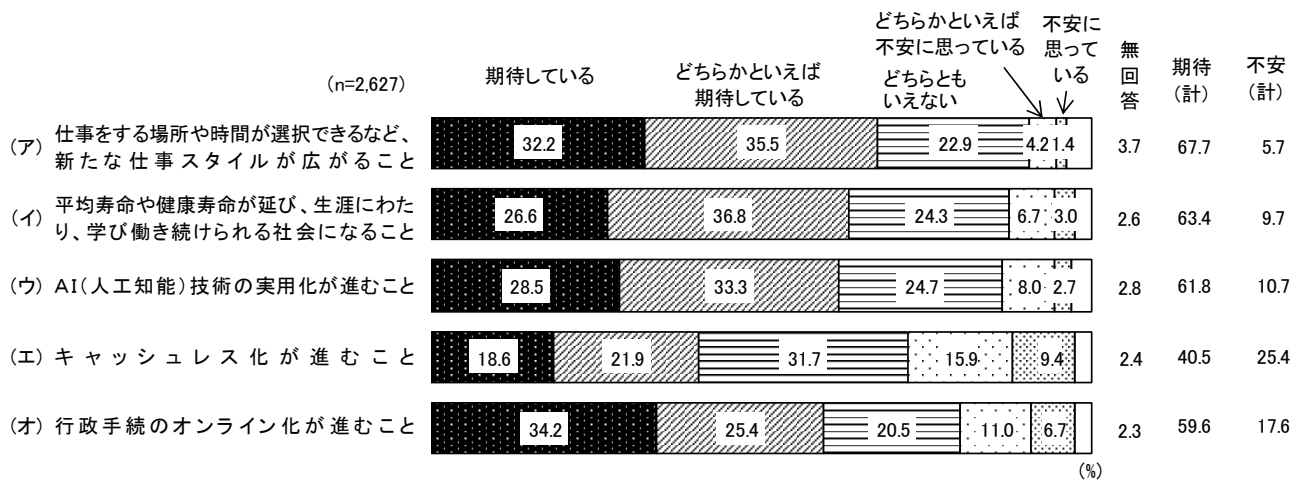
(3) 環境の変化への期待・不安

問17 私たちの生活を取り巻く環境は、今後、様々に変化していくと言われていますが、あなたは次の変化について、期待をしていますか。それとも、不安に思っていますか。(○はそれぞれ1つ)

『期待(計)』は「新たな仕事スタイル」で6割半ば

(ア)の「新たな仕事スタイル」から(オ)の「行政手続のオンライン化」までをみると、「期待している」と「どちらかといえば期待している」を合わせた『期待(計)』は、5項目の中で、「新たな仕事スタイル」(67.7%)で6割半ばと最も多くなっている。一方、「不安に思っている」と「どちらかといえば不安に思っている」を合わせた『不安(計)』は、「キャッシュレス化」(25.4%)で2割半ばと最も多くなっている。

図6-3-1 環境の変化への期待・不安 [全体]



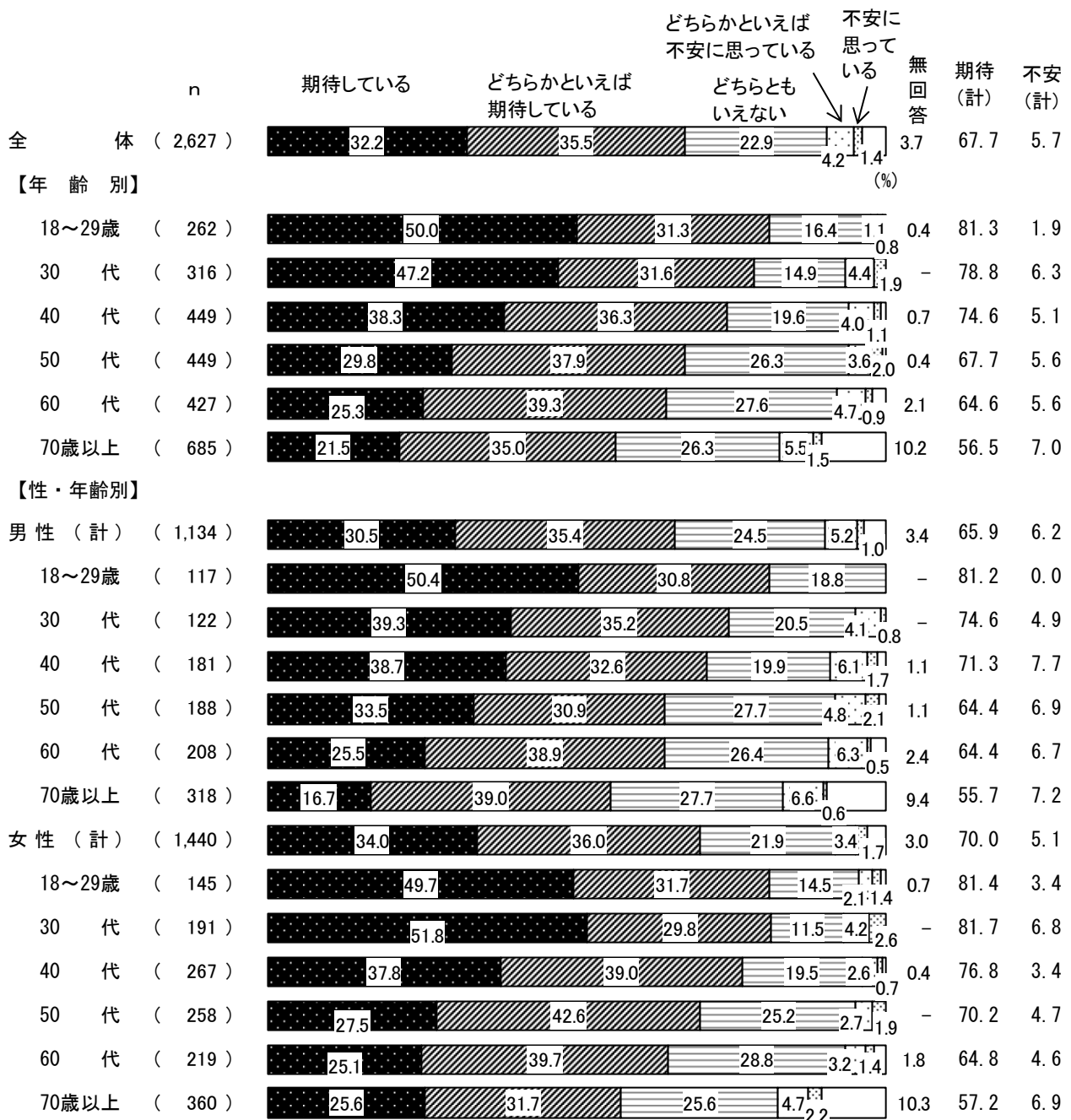
①環境の変化への期待・不安（ア）新たな仕事スタイル [年齢別、性・年齢別]

『期待（計）』は18～29歳で8割を超える

「新たな仕事スタイル」について、年齢別にみると、『期待（計）』は18～29歳（81.3%）で8割を超えて最も多く、年齢が低いほど多くなっている。

性・年齢別にみると、『期待（計）』は女性30代（81.7%）で8割を超えて最も多く、次いで女性18～29歳（81.4%）、男性18～29歳（81.2%）となっている。また、いずれの年齢も、『期待（計）』は男性よりも女性のほうが多くなっている。

図6-3-2 環境の変化への期待・不安（ア）新たな仕事スタイル [年齢別、性・年齢別]

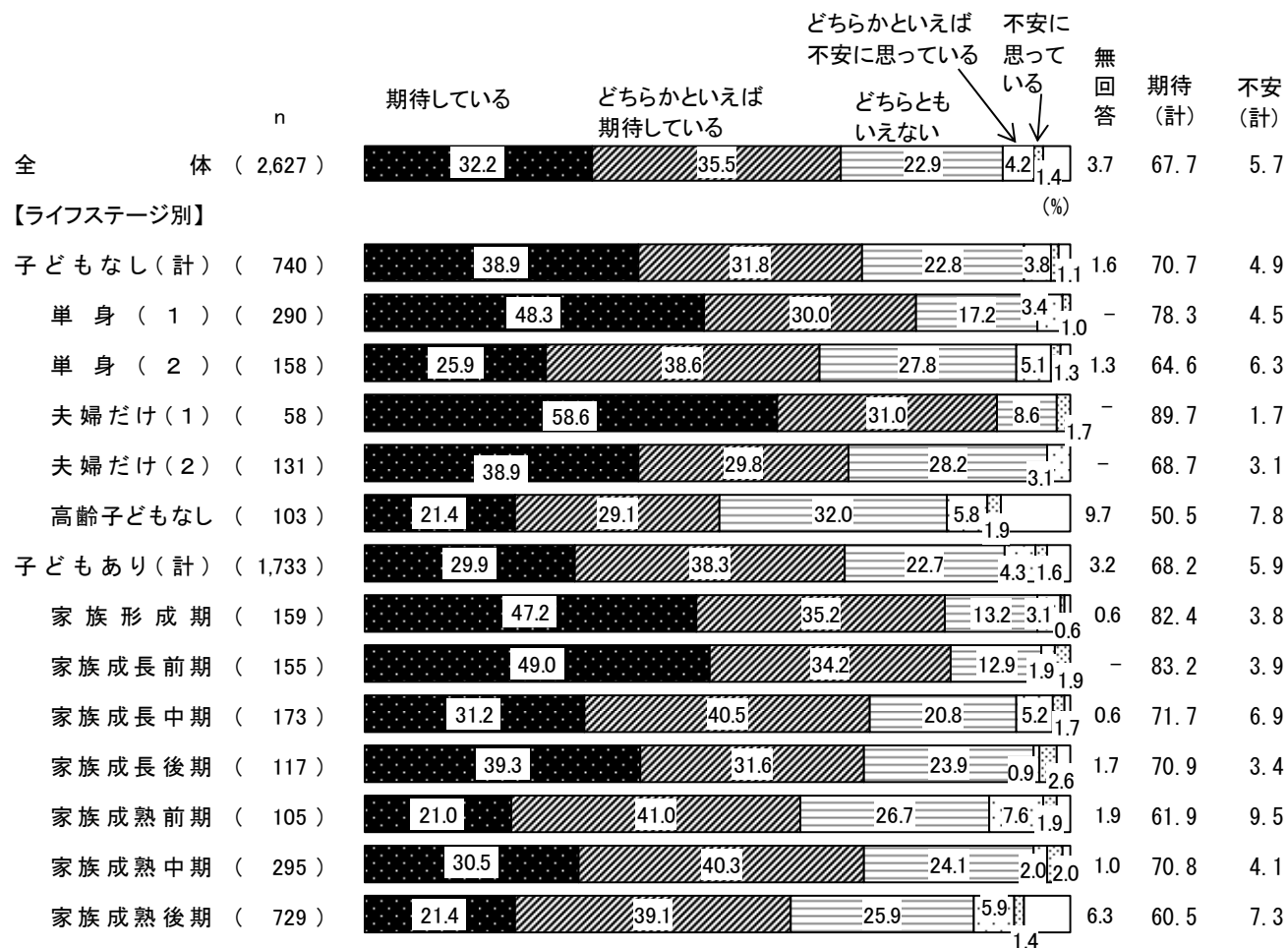


②環境の変化への期待・不安（ア）新たな仕事スタイル [ライフステージ別]

『期待（計）』は夫婦だけ（1）で9割近く

ライフステージ別にみると、『期待（計）』は夫婦だけ（1）（89.7%）で9割近くと最も多く、高齢子どもなし（50.5%）で約5割と最も少なくなっている。

図6-3-3 環境の変化への期待・不安（ア）新たな仕事スタイル [ライフステージ別]

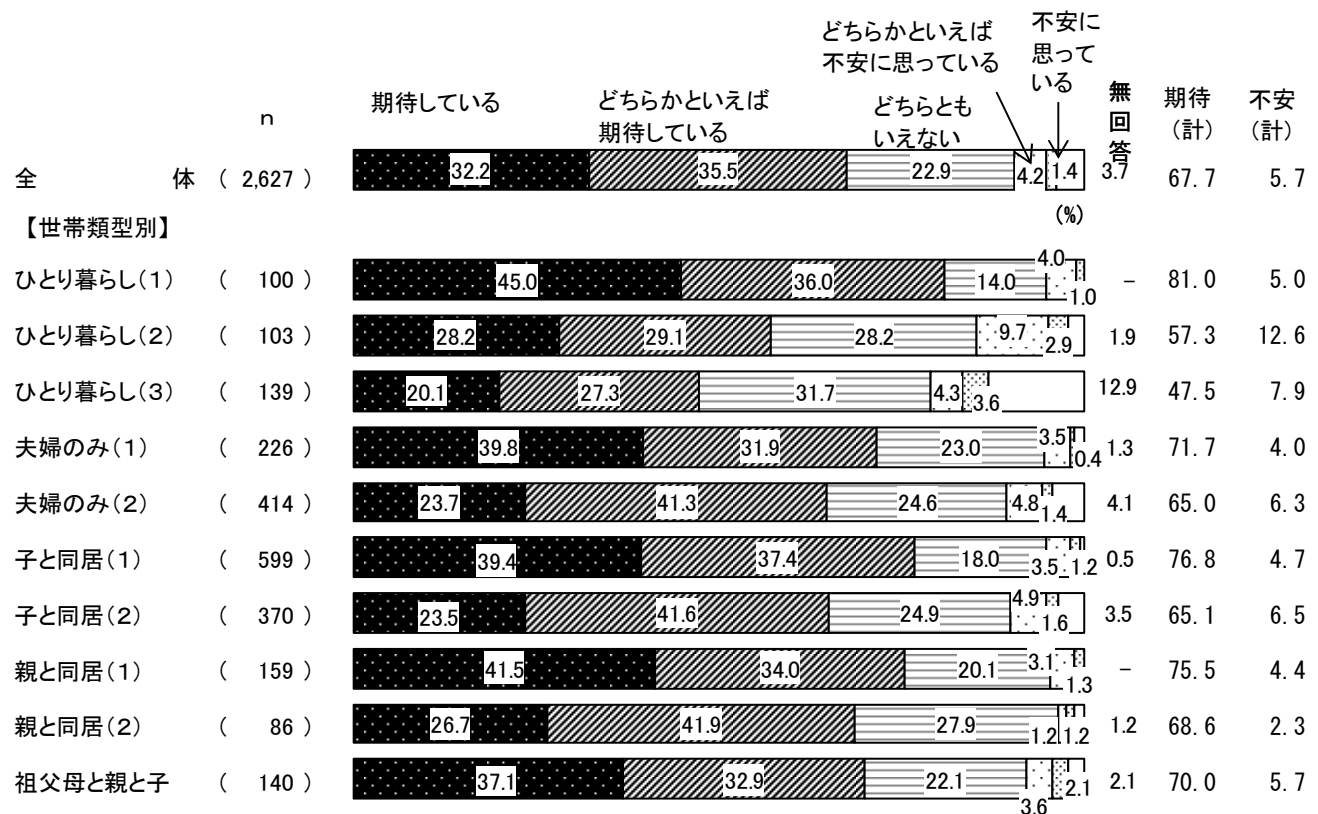


③環境の変化への期待・不安（ア）新たな仕事スタイル〔世帯類型別〕

『期待（計）』はひとり暮らし（１）で８割を超える

世帯類型別にみると、『期待（計）』はひとり暮らし（１）（81.0%）で８割を超えて最も多く、ひとり暮らし（３）（47.5%）で４割半ばと最も少なくなっている。

図 6-3-4 環境の変化への期待・不安（ア）新たな仕事スタイル〔世帯類型別〕

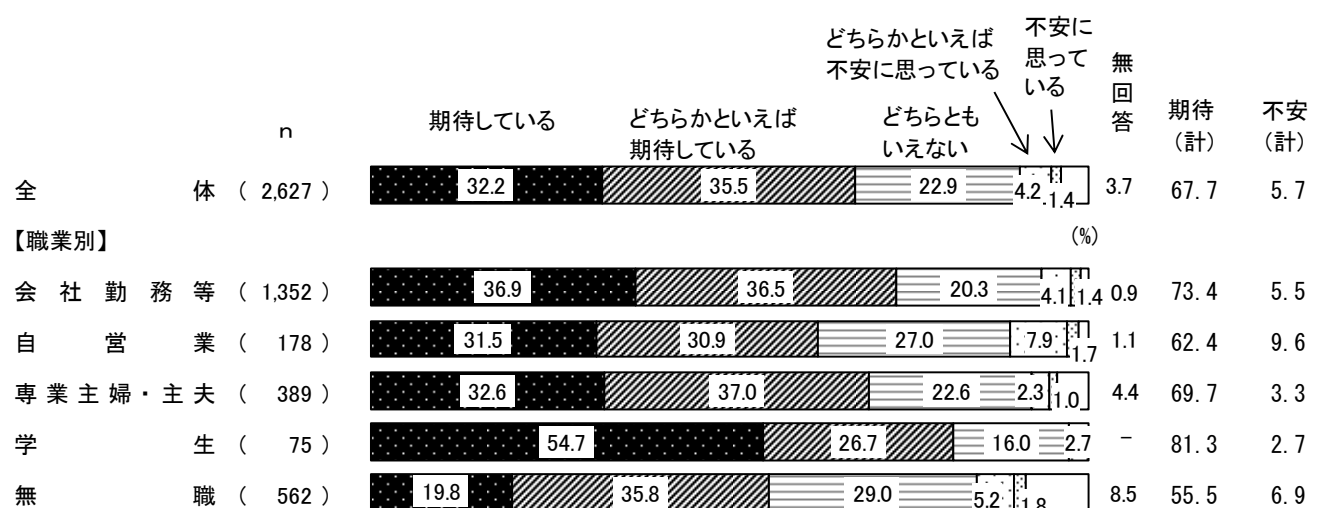


④環境の変化への期待・不安（ア）新たな仕事スタイル〔職業別〕

『期待（計）』は学生で８割を超える

職業別にみると、『期待（計）』は学生（81.3%）で８割を超えて最も多くなっている。

図 6-3-5 環境の変化への期待・不安（ア）新たな仕事スタイル〔職業別〕



（注）「会社勤務等」：「管理職」、「専門技術職」、「事務職」、「現業職」をまとめて「会社勤務等」としている。

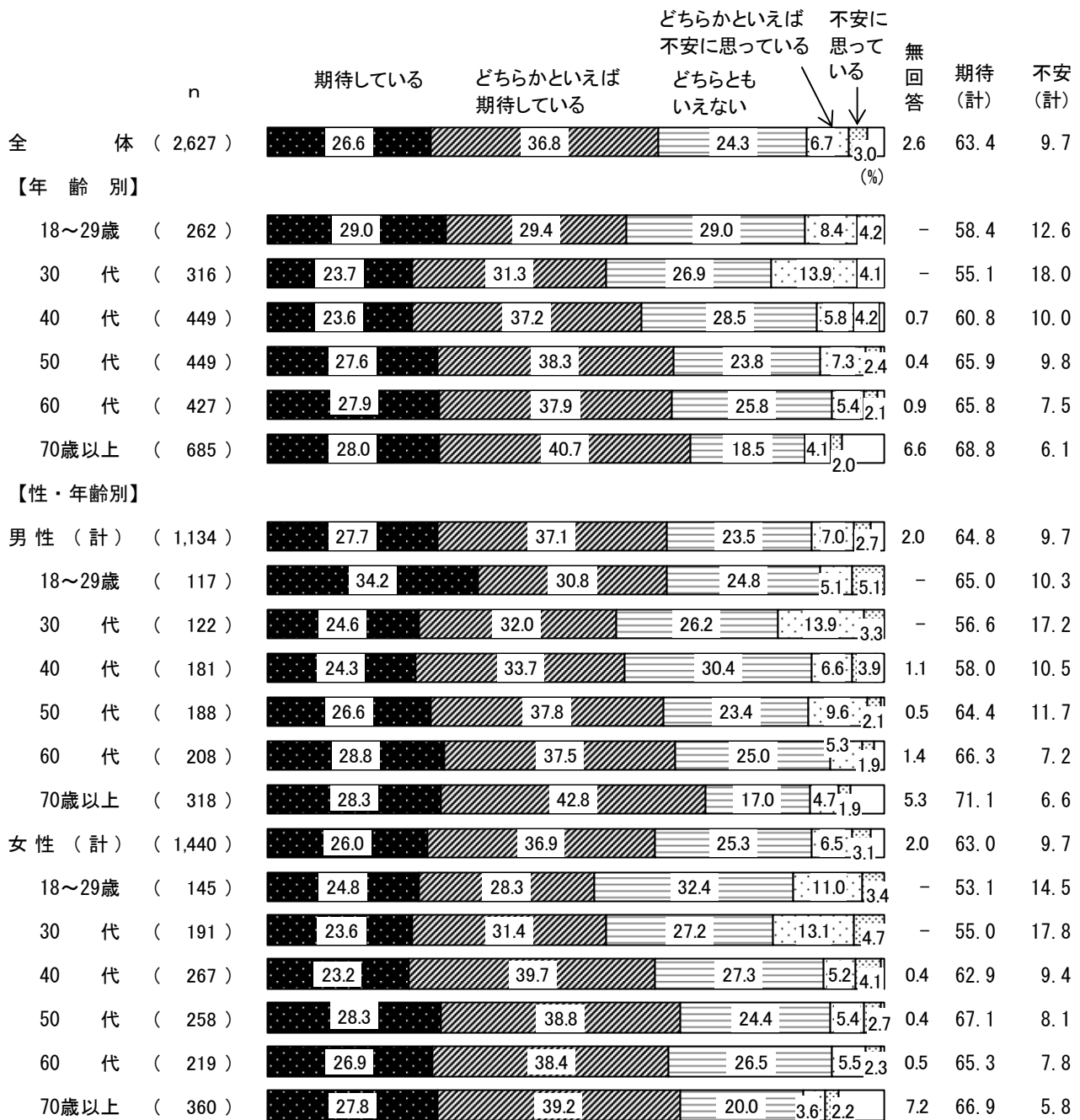
⑤環境の変化への期待・不安（イ）学び働き続けられる社会〔年齢別、性・年齢別〕

『期待（計）』は70歳以上で7割近く

「学び働き続けられる社会」について、年齢別にみると、『期待（計）』は70歳以上（68.8%）で7割近くと最も多くなっている。一方、『不安（計）』は30代（18.0%）で最も多くなっている。

性・年齢別にみると、『期待（計）』は男性70歳以上（71.1%）で7割を超えて最も多くなっている。

図6-3-6 環境の変化への期待・不安（イ）学び働き続けられる社会〔年齢別、性・年齢別〕

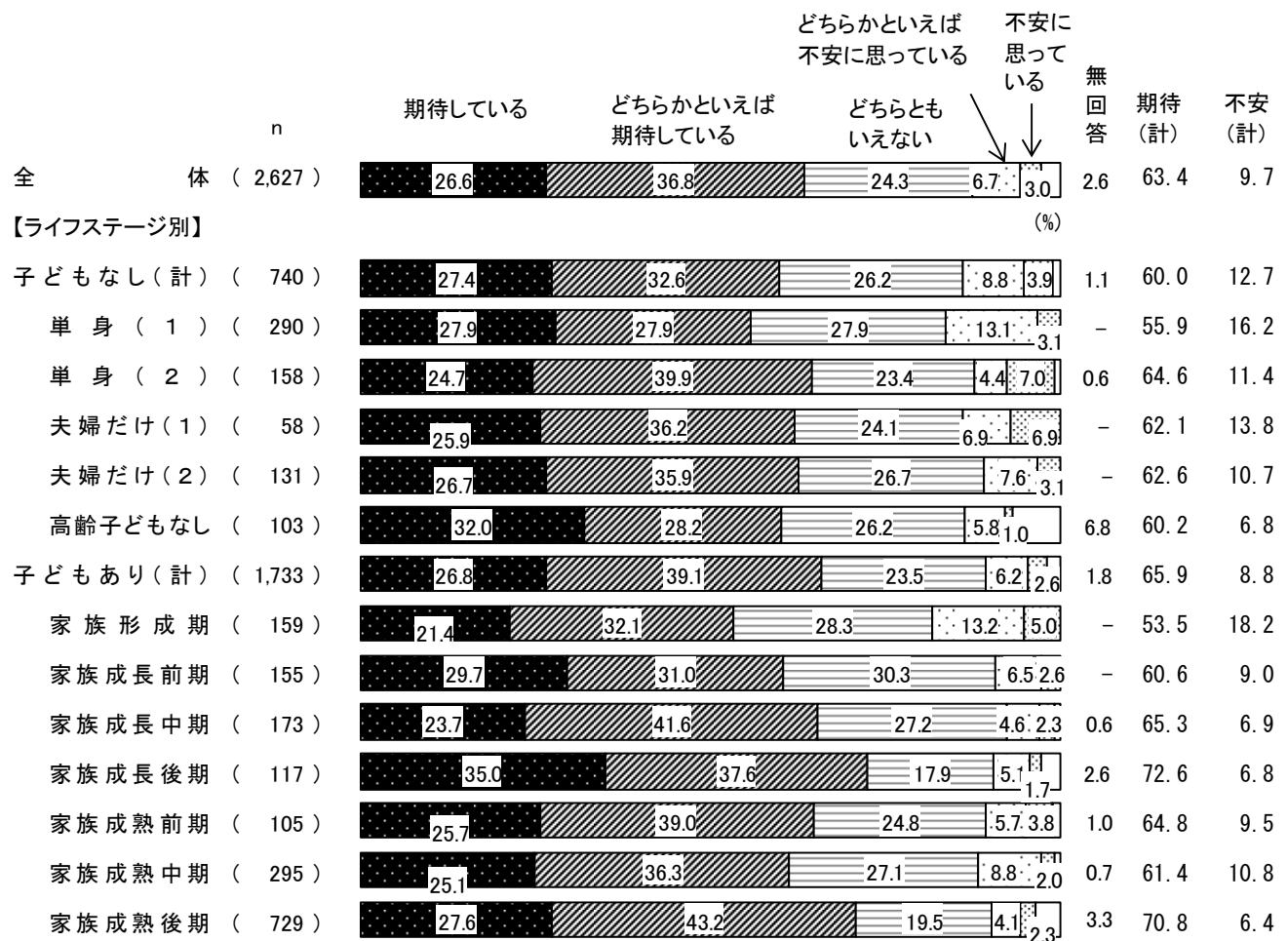


⑥環境の変化への期待・不安（イ）学び働き続けられる社会【ライフステージ別】

『期待（計）』は家族成長後期、家族成熟後期で7割を超える

ライフステージ別にみると、『期待（計）』は家族成長後期（72.6%）で7割を超えて最も多く、次いで家族成熟後期（70.8%）となっている。一方、『不安（計）』は家族形成期（18.2%）で2割近くと最も多くなっている。

図6-3-7 環境の変化への期待・不安（イ）学び働き続けられる社会【ライフステージ別】

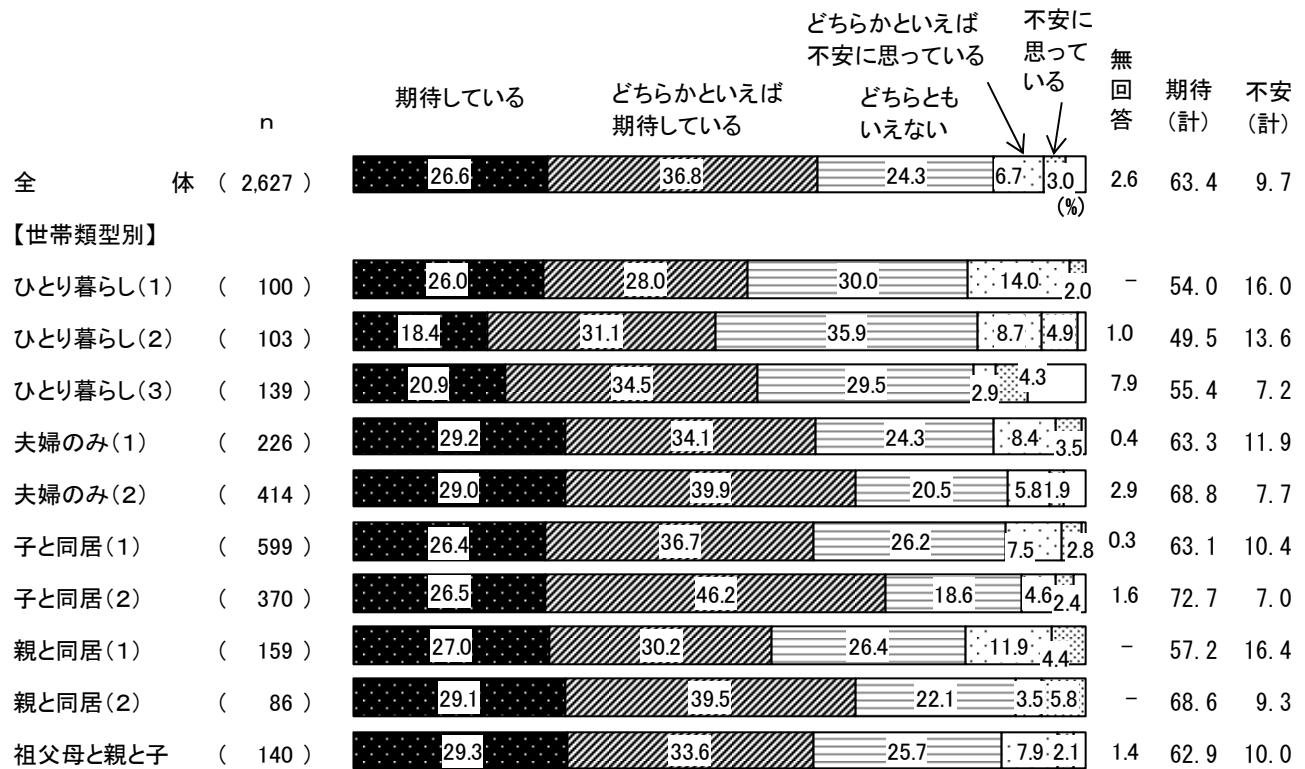


⑦環境の変化への期待・不安（イ）学び働き続けられる社会〔世帯類型別〕

『期待（計）』は子と同居（2）で7割を超える

世帯類型別にみると、『期待（計）』は子と同居（2）（72.7%）で7割を超えて最も多くなっている。一方、『不安（計）』は親と同居（1）（16.4%）で最も多くなっている。

図6-3-8 環境の変化への期待・不安（イ）学び働き続けられる社会〔世帯類型別〕

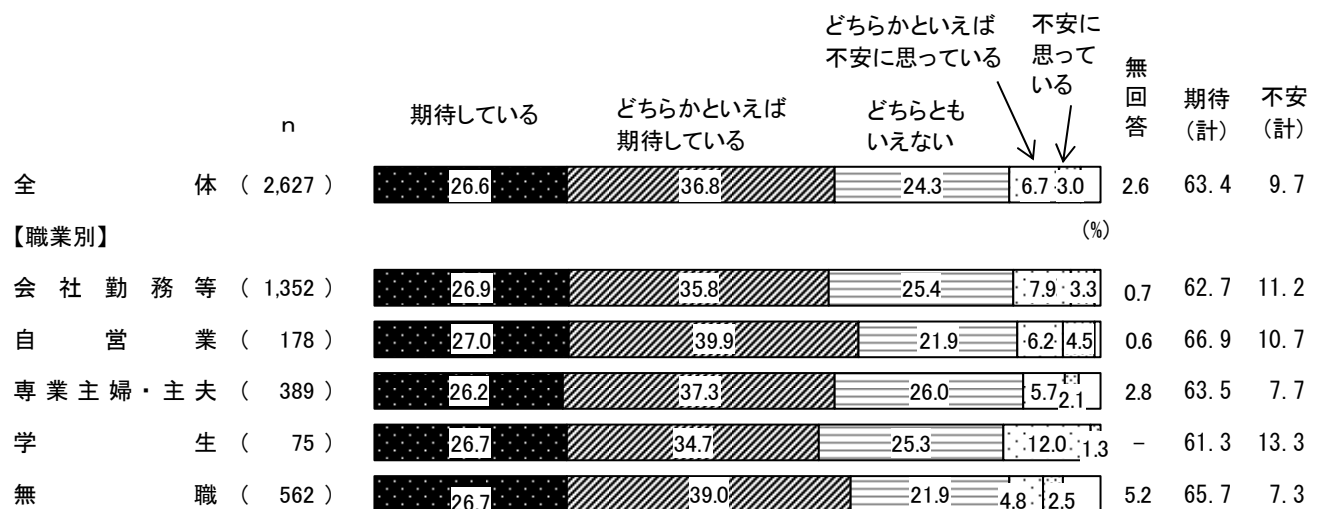


⑧環境の変化への期待・不安（イ）学び働き続けられる社会〔職業別〕

『期待（計）』は職業による大きな違いはみられない

職業別にみると、『期待（計）』は自営業（66.9%）、無職（65.7%）でやや多くなっているが、職業による大きな違いはみられない。

図6-3-9 環境の変化への期待・不安（イ）学び働き続けられる社会〔職業別〕



(注) 「会社勤務等」：「管理職」、「専門技術職」、「事務職」、「現業職」をまとめて「会社勤務等」としている。

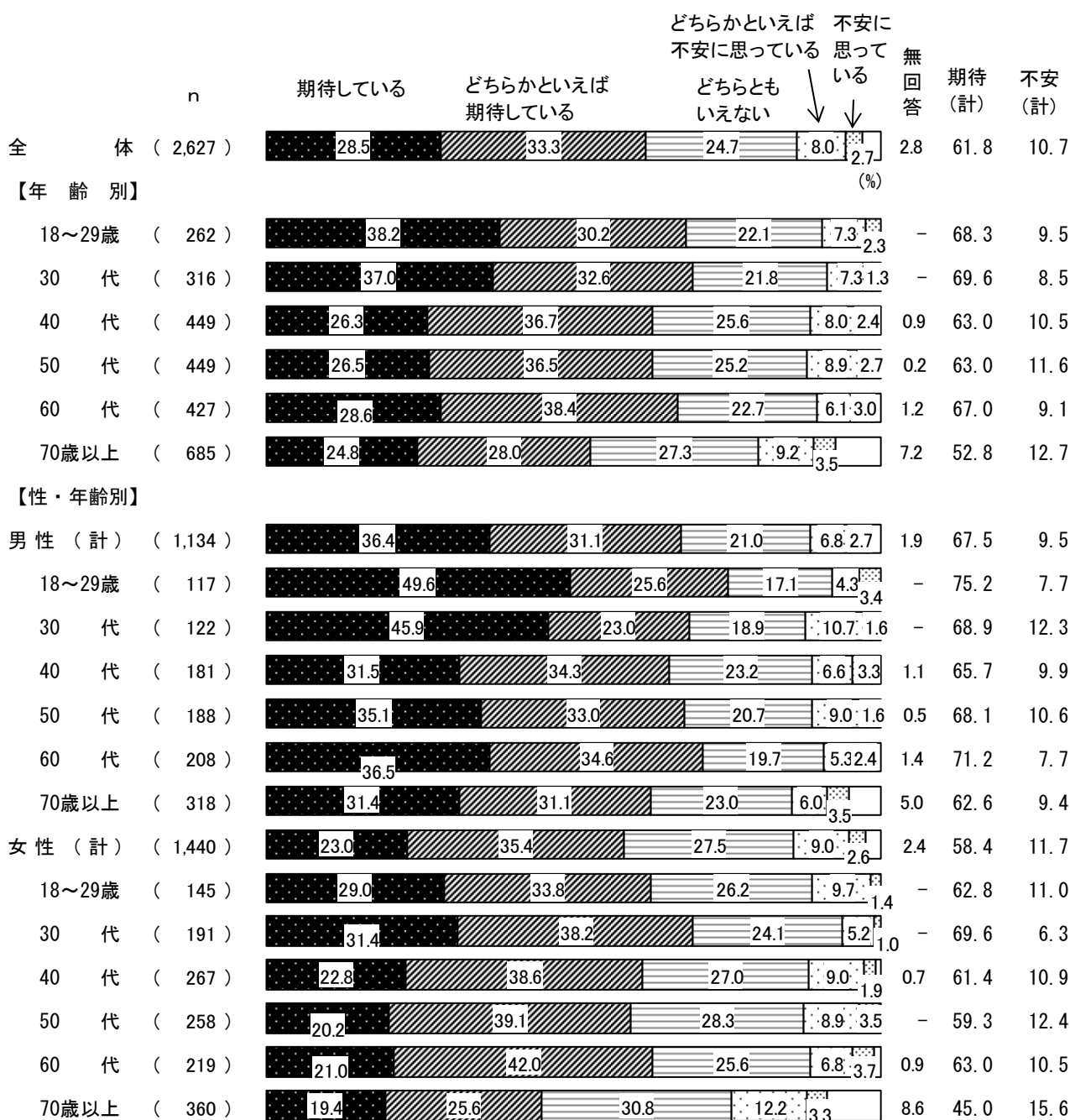
⑨環境の変化への期待・不安（ウ）AIの実用化〔年齢別、性・年齢別〕

『期待（計）』は30代で7割近く

「AIの実用化」について、年齢別にみると、『期待（計）』は30代（69.6%）で7割近くと最も多く、70歳以上（52.8%）で最も少なくなっている。

性・年齢別にみると、『期待（計）』は男性18～29歳（75.2%）で7割半ばと最も多くなっている。また、『期待（計）』は30代を除き、女性よりも男性のほうが多くなっている。

図6-3-10 環境の変化への期待・不安（ウ）AIの実用化〔年齢別、性・年齢別〕

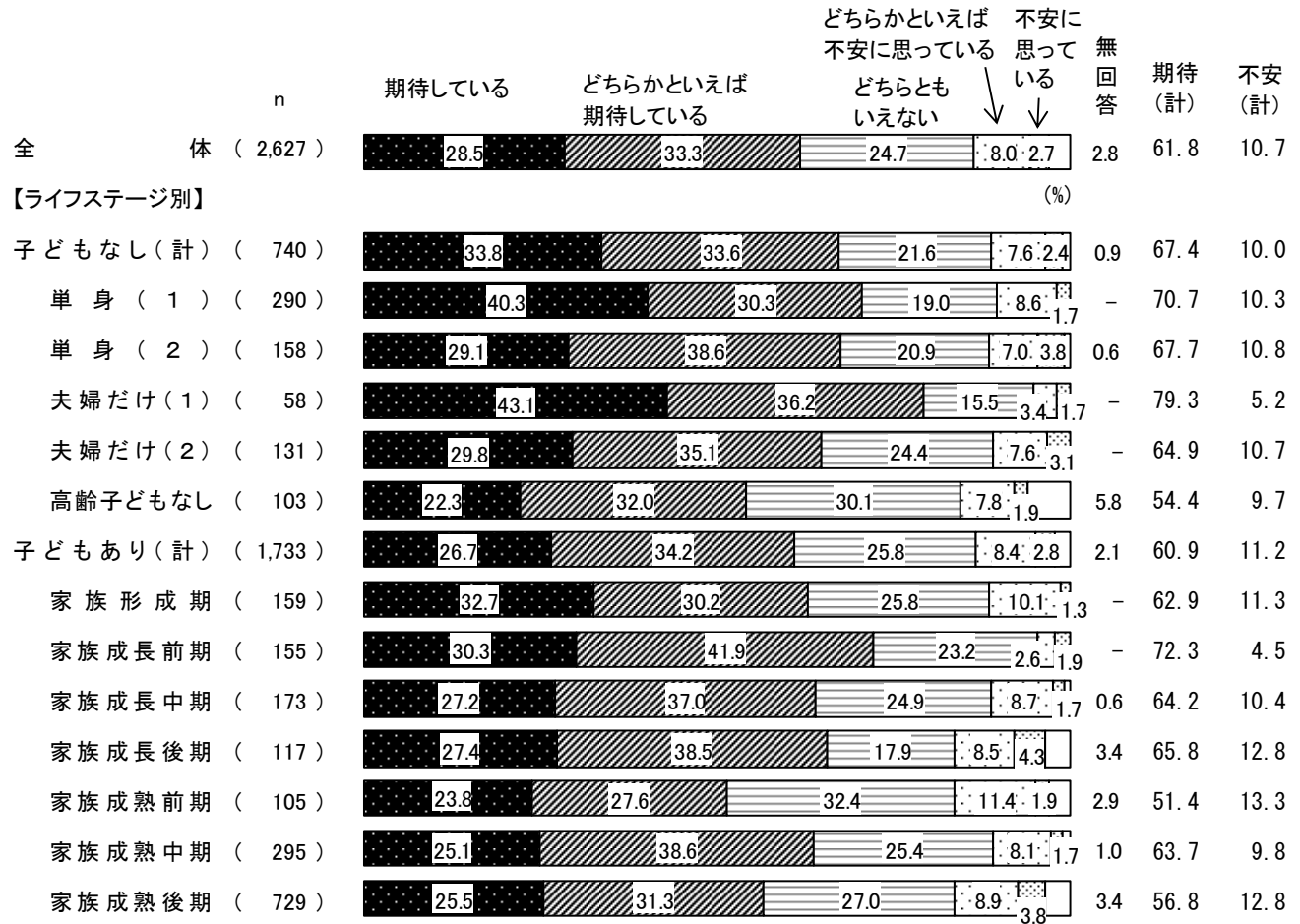


⑩環境の変化への期待・不安（ウ）AIの実用化【ライフステージ別】

『期待（計）』は夫婦だけ（1）で8割近く

ライフステージ別にみると、『期待（計）』は夫婦だけ（1）（79.3%）で8割近くと最も多くなっている。一方、家族成熟前期（51.4%）では約5割と少なくなっている。

図6-3-11 環境の変化への期待・不安（ウ）AIの実用化【ライフステージ別】

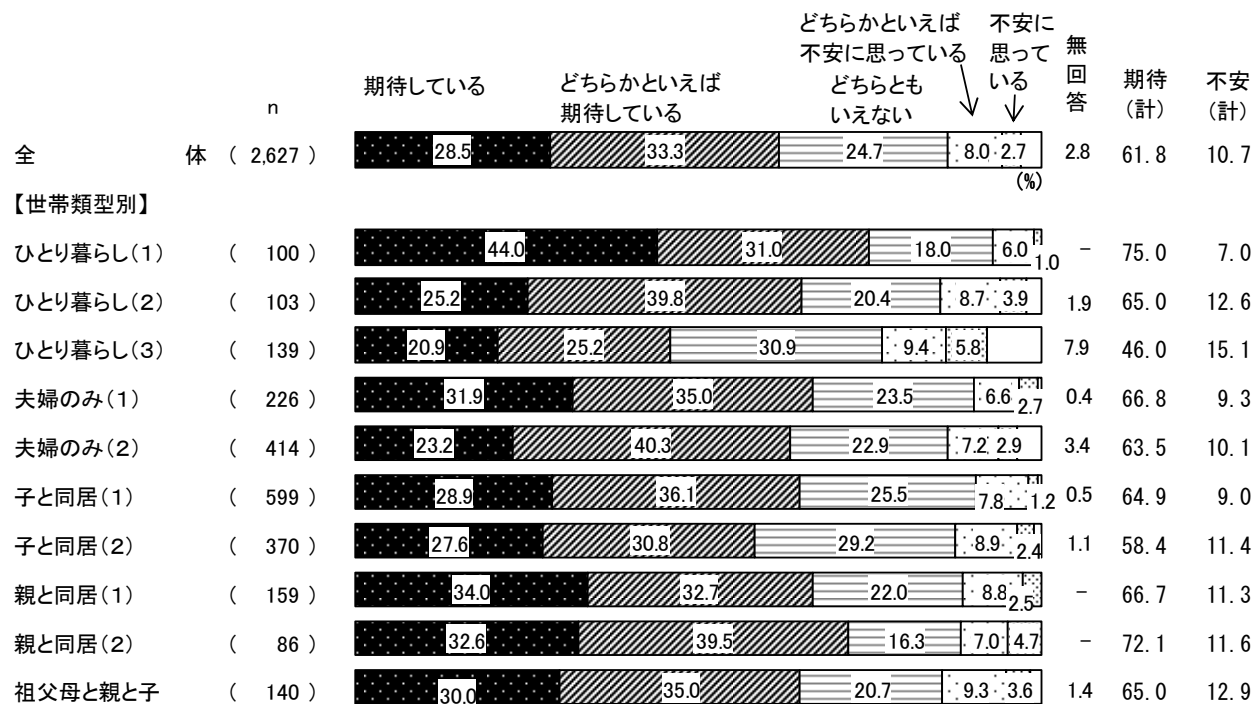


⑪環境の変化への期待・不安（ウ）AIの実用化〔世帯類型別〕

『期待（計）』はひとり暮らし（1）で7割半ば

世帯類型別にみると、『期待（計）』はひとり暮らし（1）（75.0%）で7割半ばと最も多く、ひとり暮らし（3）（46.0%）で4割半ばと最も少なくなっている。

図6-3-12 環境の変化への期待・不安（ウ）AIの実用化〔世帯類型別〕

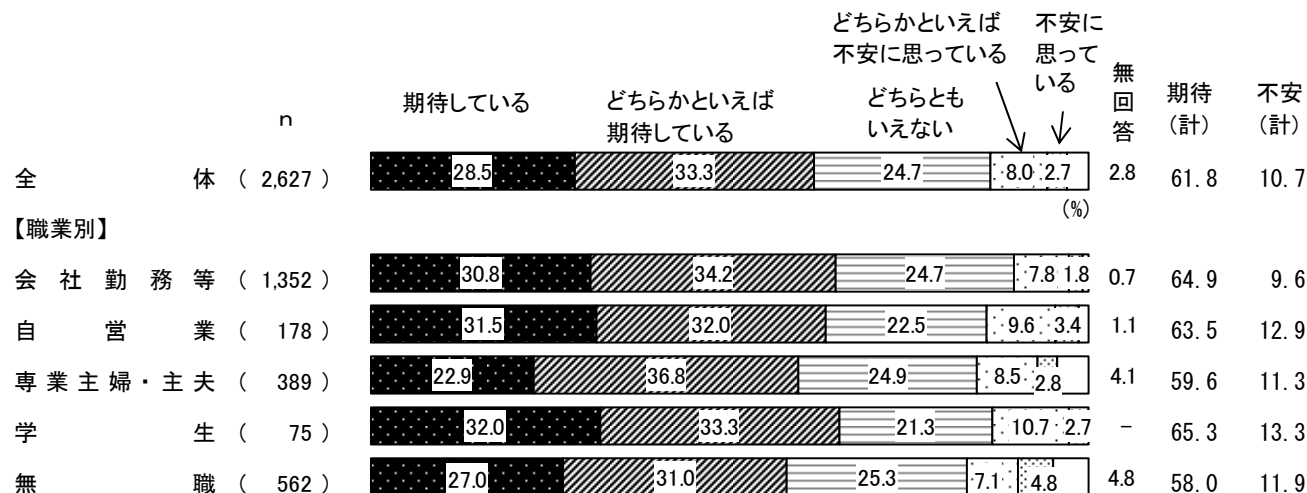


⑫環境の変化への期待・不安（ウ）AIの実用化〔職業別〕

『期待（計）』は学生で6割半ば

職業別にみると、『期待（計）』は学生（65.3%）などで6割半ばとやや多くなっている。

図6-3-13 環境の変化への期待・不安（ウ）AIの実用化〔職業別〕



(注) 「会社勤務等」：「管理職」、「専門技術職」、「事務職」、「現業職」をまとめて「会社勤務等」としている。

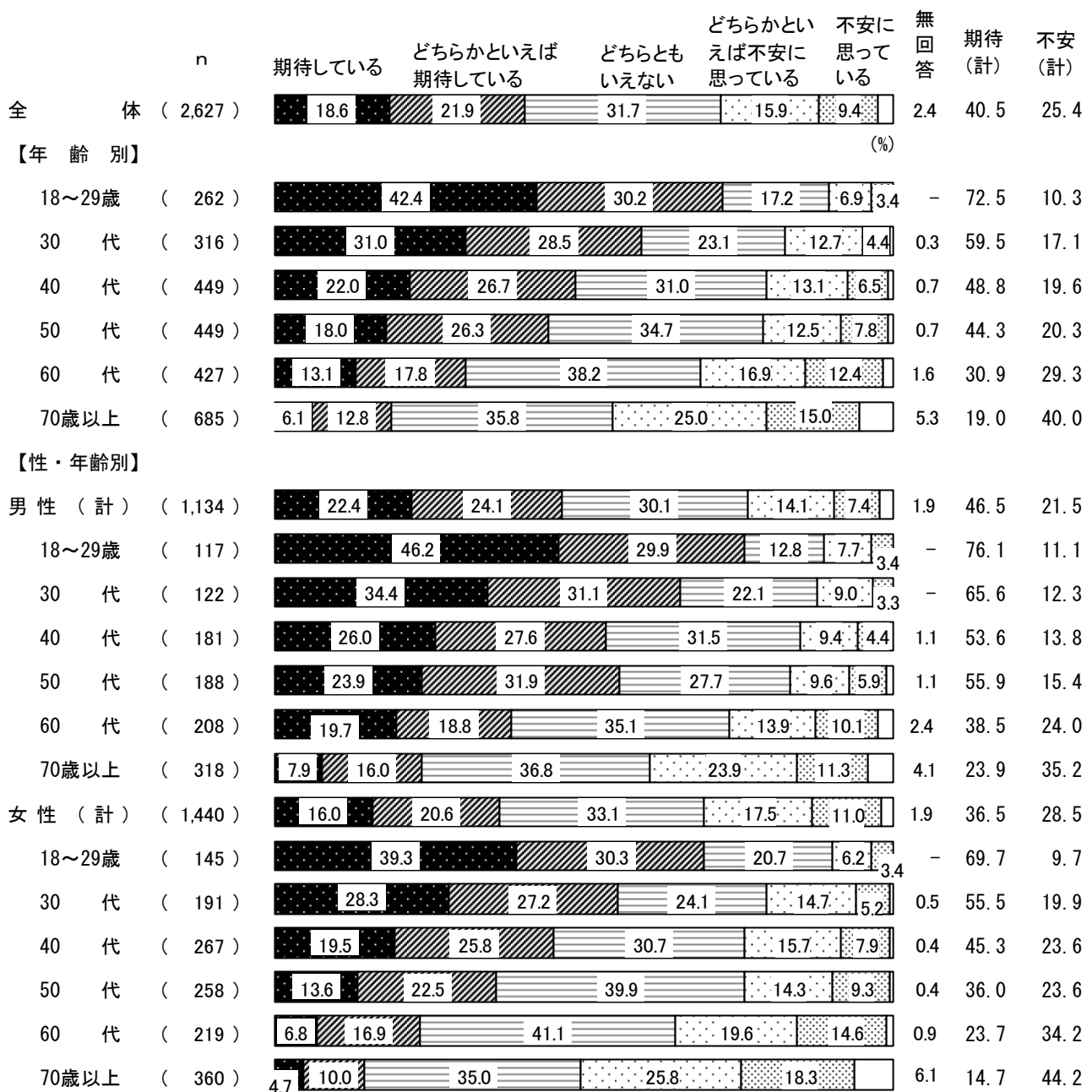
⑬環境の変化への期待・不安（エ）キャッシュレス化〔年齢別、性・年齢別〕

『期待（計）』は年齢が高いほど少なく、年代による差が大きい

「キャッシュレス化」について、年齢別にみると、『期待（計）』は18～29歳（72.5%）で7割を超えて最も多くなっている。また、年齢が高くなるにつれて少なくなっており、70歳以上では19.0%と、年代による差がかなり大きくなっている。

性・年齢別にみると、『期待（計）』は男性18～29歳（76.1%）で7割半ばと最も多く、女性70歳以上（14.7%）で1割半ばと最も少なくなっている。

図6-3-14 環境の変化への期待・不安（エ）キャッシュレス化〔年齢別、性・年齢別〕

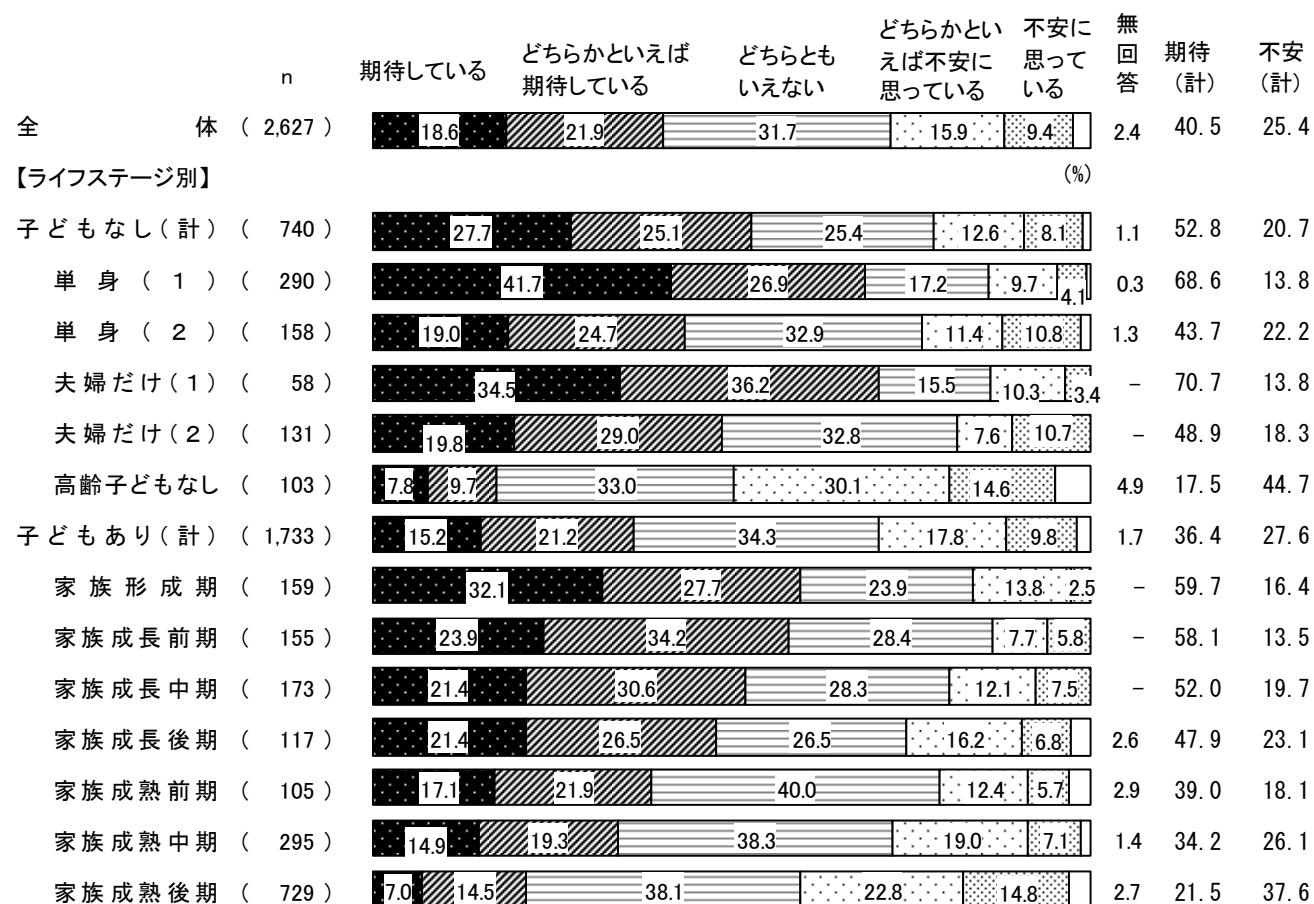


⑭環境の変化への期待・不安（エ）キャッシュレス化 [ライフステージ別]

『期待（計）』は夫婦だけ（1）で7割を超える

ライフステージ別にみると、『期待（計）』は夫婦だけ（1）（70.7%）で7割を超えて最も多くなっている。一方、『不安（計）』は高齢子どもなし（44.7%）で4割半ばと最も多くなっている。

図6-3-15 環境の変化への期待・不安（エ）キャッシュレス化 [ライフステージ別]

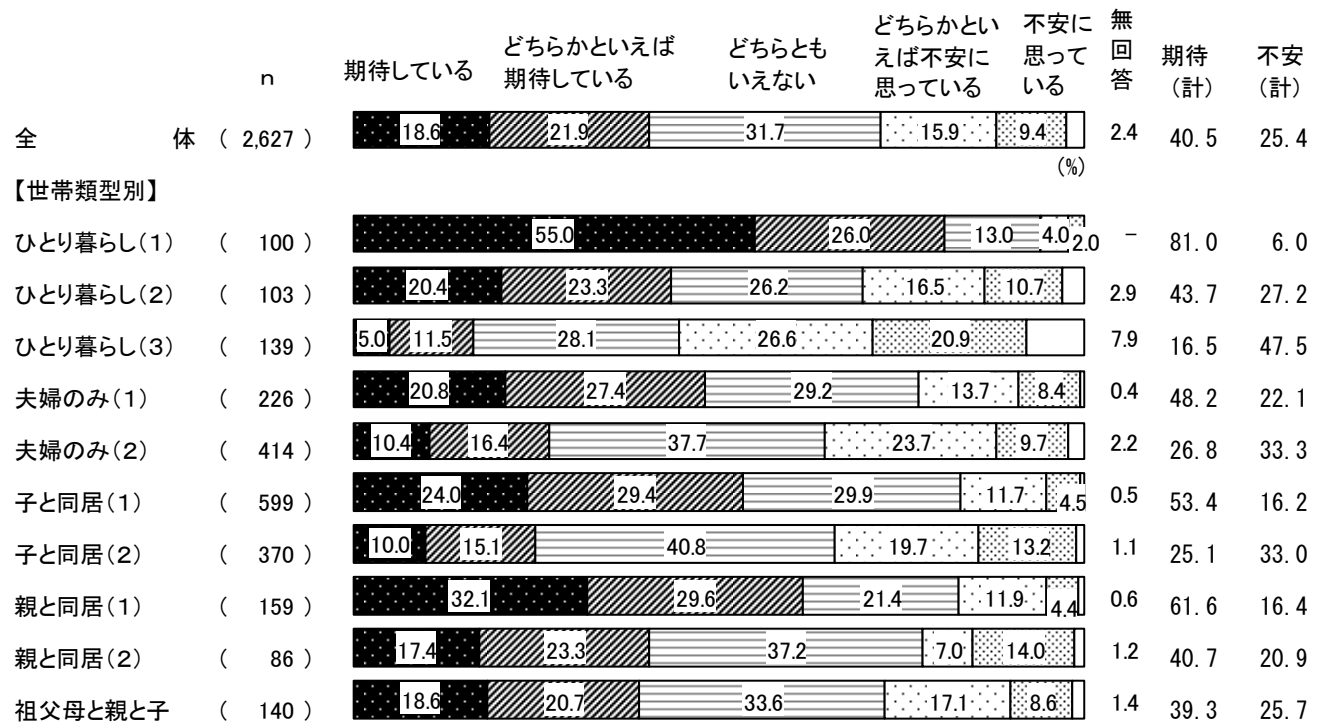


⑮環境の変化への期待・不安（エ）キャッシュレス化〔世帯類型別〕

『期待（計）』はひとり暮らし（1）で8割を超える

世帯類型別にみると、『期待（計）』はひとり暮らし（1）（81.0%）で8割を超えて最も多くなっている。『不安（計）』はひとり暮らし（3）（47.5%）で最も多くなっている。

図6-3-16 環境の変化への期待・不安（エ）キャッシュレス化〔世帯類型別〕

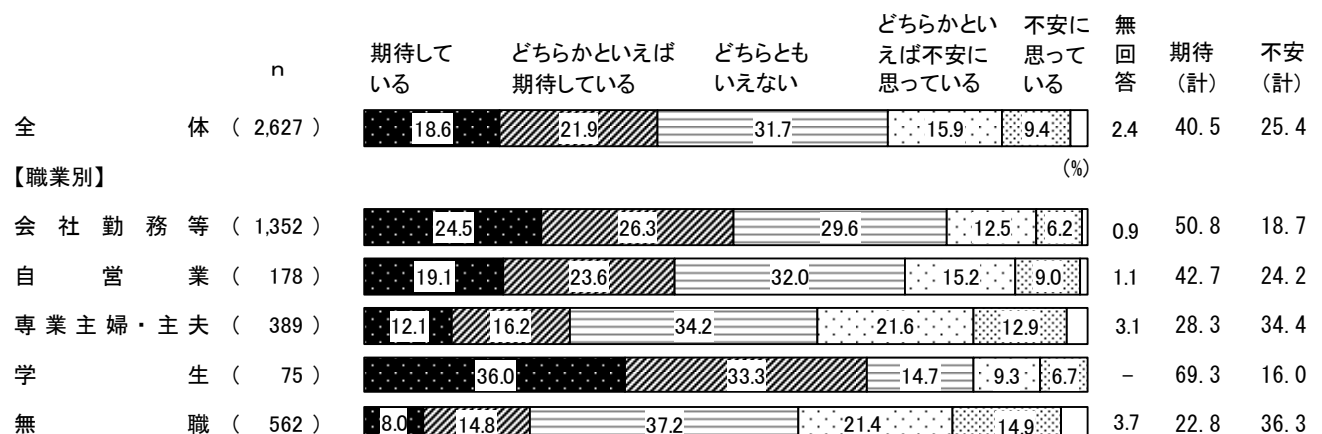


⑯環境の変化への期待・不安（エ）キャッシュレス化〔職業別〕

『期待（計）』は学生で7割近く

職業別にみると、『期待（計）』は学生（69.3%）で7割近くと最も多く、無職（22.8%）、専業主婦・主夫（28.3%）で2割台と少なくなっている。

図6-3-17 環境の変化への期待・不安（エ）キャッシュレス化〔職業別〕



（注）「会社勤務等」：「管理職」、「専門技術職」、「事務職」、「現業職」をまとめて「会社勤務等」としている。

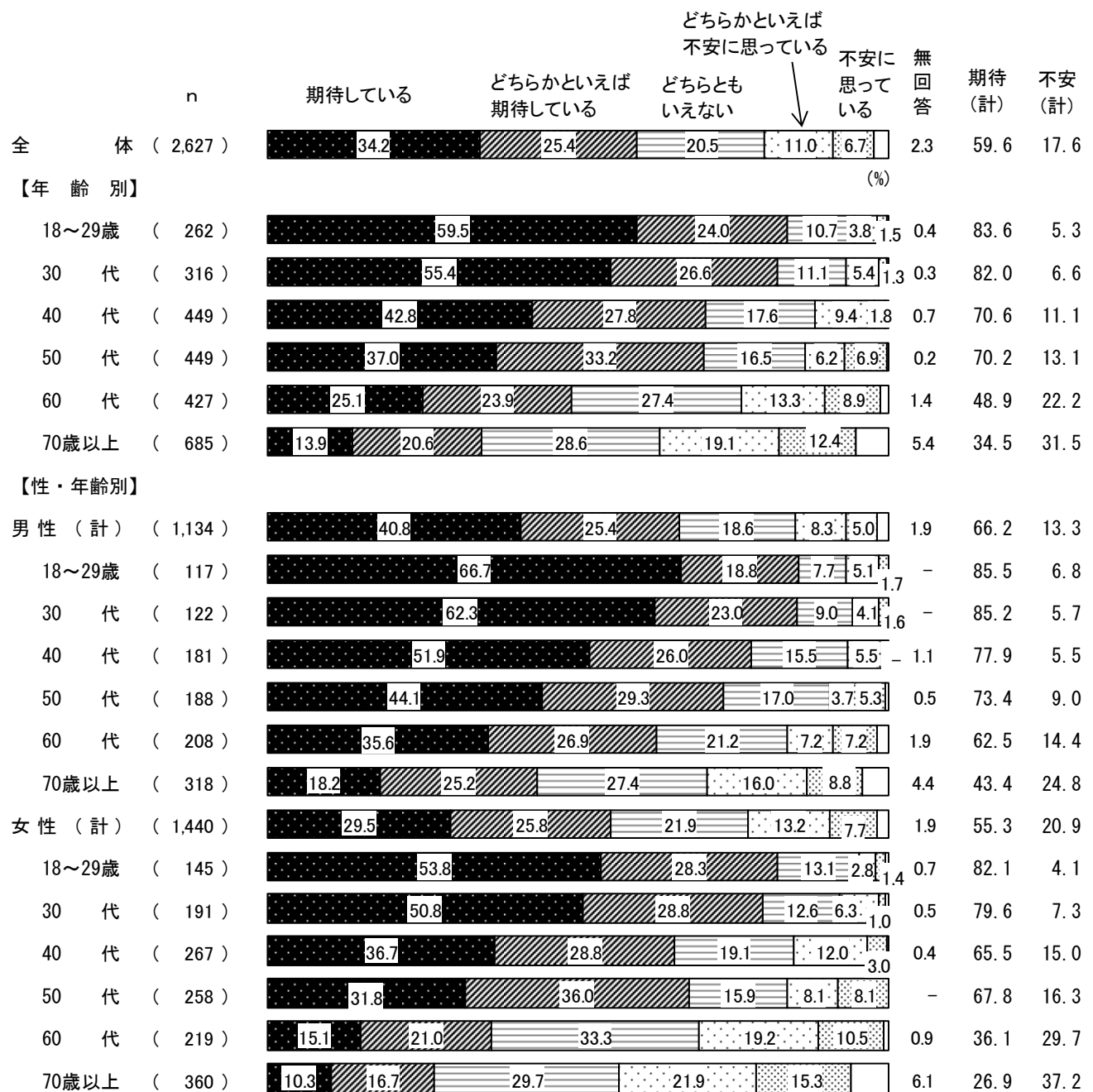
⑰環境の変化への期待・不安（オ）行政手続のオンライン化〔年齢別、性・年齢別〕

『期待（計）』は18～29歳、30代で8割を超える

「行政手続のオンライン化」について、年齢別にみると、『期待（計）』は18～29歳（83.6%）と30代（82.0%）で8割を超えて多くになっている。また、年齢が高くなるにつれて少なくなっており、70歳以上（34.5%）で3割半ばとなっている。

性・年齢別にみると、『期待（計）』は男性18～29歳（85.5%）、男性30代（85.2%）、女性18～29歳（82.1%）で8割を超えて多くになっている。『不安（計）』は女性70歳以上（37.2%）で最も多くなっている。

図6-3-18 環境の変化への期待・不安（オ）行政手続のオンライン化〔年齢別、性・年齢別〕

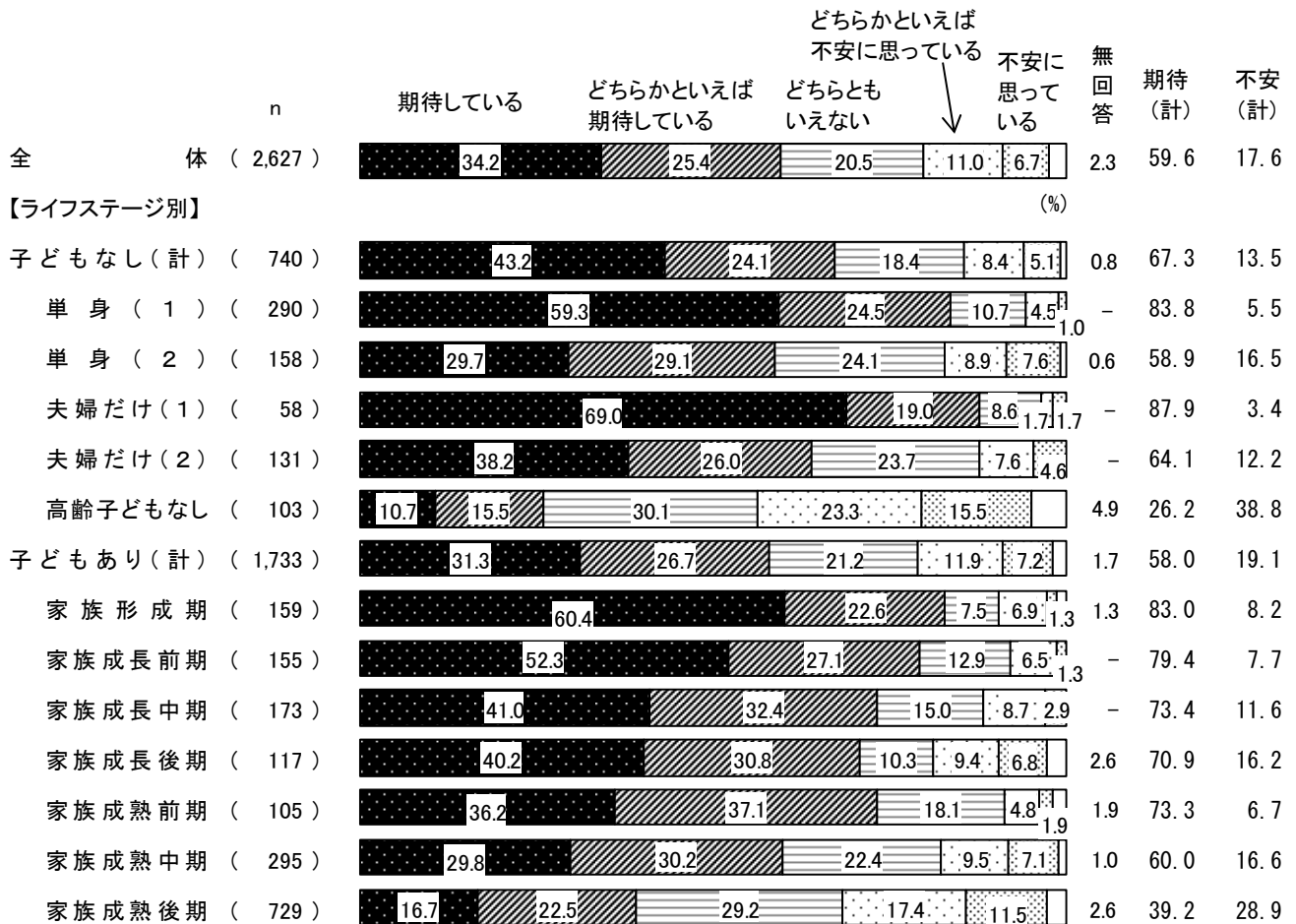


⑩環境の変化への期待・不安（オ）行政手続のオンライン化【ライフステージ別】

『期待（計）』は夫婦だけ（1）で9割近く

ライフステージ別にみると、『期待（計）』は夫婦だけ（1）（87.9%）で8割半ばと最も多くなっている。一方、『不安（計）』は高齢子どもなし（38.8%）で4割近くと最も多くなっている。

図6-3-19 環境の変化への期待・不安（オ）行政手続のオンライン化【ライフステージ別】

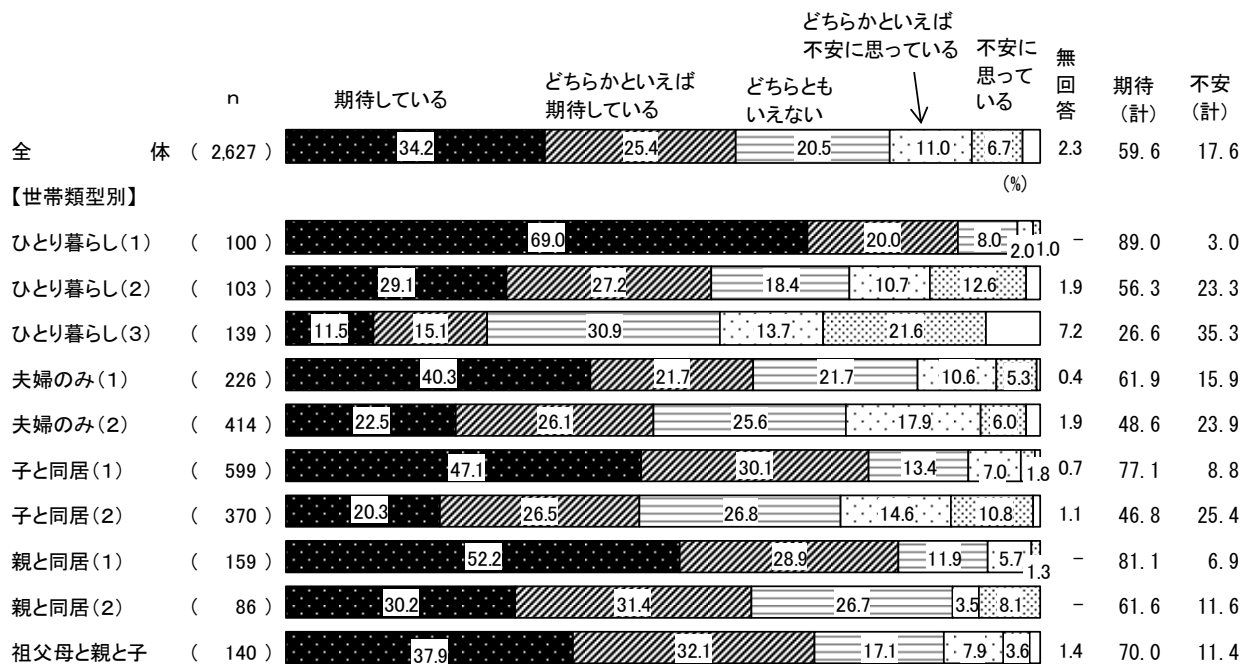


⑱環境の変化への期待・不安（オ）行政手続のオンライン化〔世帯類型別〕

『期待（計）』はひとり暮らし（１）で９割近く

世帯類型別にみると、『期待（計）』はひとり暮らし（１）（89.0%）で９割近くと最も多く、ひとり暮らし（３）（26.6%）で２割半ばと最も少なくなっている。

図 6-3-20 環境の変化への期待・不安（オ）行政手続のオンライン化〔世帯類型別〕

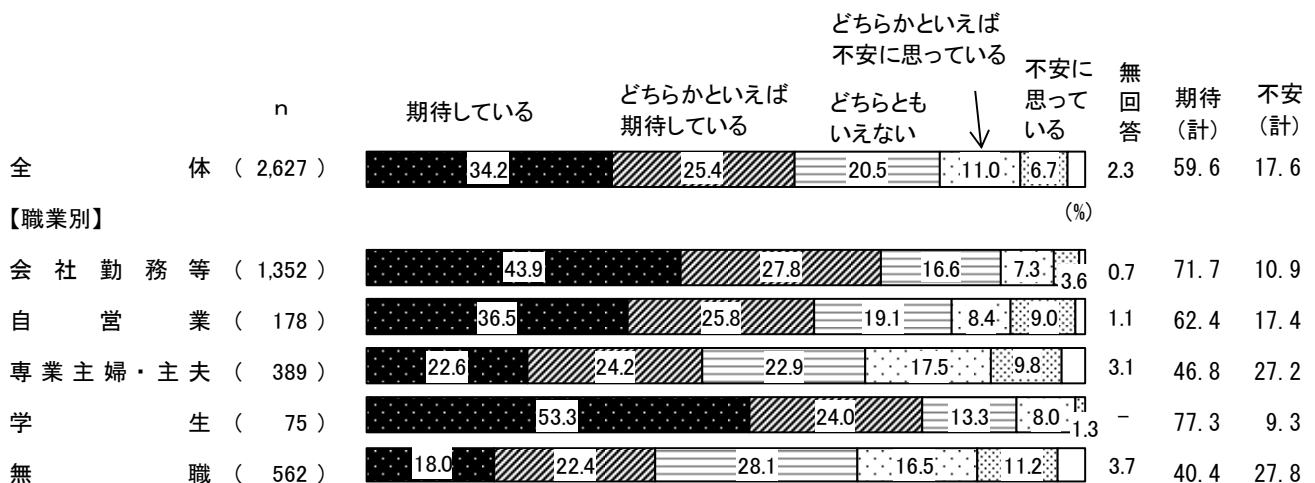


⑳環境の変化への期待・不安（オ）行政手続のオンライン化〔職業別〕

『期待（計）』は学生で７割半ば

職業別にみると、『期待（計）』は学生（77.3%）で七割半ばと最も多くなっている。

図 6-3-21 環境の変化への期待・不安（オ）行政手続のオンライン化〔職業別〕



(注) 「会社勤務等」：「管理職」、「専門技術職」、「事務職」、「現業職」をまとめて「会社勤務等」としている。